



認定書

国住指第3383号
平成 18年 4月 13日

株式会社デコス
代表取締役 安成 信次 様

国土交通大臣 北側 一雄



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第八号並びに同法施行令第108条第一号及び第二号(外壁(耐力壁):各30分間)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

PC030BE-0736

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

セルローズファイバー充てん/木繊維混入セメントけい酸カルシウム板・構造用合板表張/普通合板裏張/木製軸組造外壁

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：

セルローズファイバー充てん／木繊維混入セメントけい酸カルシウム板・構造用合板表張／普通合板裏張／木製軸組造外壁

2. 申請仕様の寸法：

申請仕様の寸法を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法

項 目		申 請 仕 様
壁の高さ		構造計算等によって構造安全性が確かめられた寸法
壁の厚さ	真壁	123mm以上
	大壁	128.5mm以上
柱、間柱間隔		500mm以下
壁の構造		真壁又は大壁

3. 申請仕様の主構成材料：
申請仕様の主構成材料を表2に示す。

表2 申請仕様の主構成材料

項目	申請仕様	
	真壁	大壁
柱 (荷重支持部材)	材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材 又は構造用集成材 寸法：90mm×90mm以上 欠き込む場合： 欠き込み深さ：15mm 欠き込み幅：内装材厚さ+0.5mm	材料：同左 寸法：同左 なし なし
間柱	材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材 又は構造用集成材 寸法：30mm×50mm以上	材料：同左 寸法：30mm×89mm以上
外装材	材料：窯業系サイディング（JIS A 5422） （以下「サイディング」という） 組成：①、②又は③ ①木繊維補強セメント板 （JISの難燃2級以上） A) 木繊維混入セメント・けい酸カルシウム板 けい酸カルシウム化合物 70～80 質量％ 有機質繊維 10～15 質量％ 無機質繊維 0～5 質量％ 有機質混和材 0～3 質量％ 無機質混和材 10～15 質量％ B) 硬質木片セメント板 セメント質原料 73～78 質量％ 木片 22～27 質量％ ②繊維補強セメント板 （JISの難燃1級） セメント質原料 65～85 質量％ 有機質繊維 2～8 質量％ 無機質繊維 0～6 質量％ 有機質混和材 0～3 質量％ 無機質混和材 7～30 質量％ ③繊維補強セメント・けい酸カルシウム板 （JISの難燃1級） けい酸カルシウム化合物 65～96 質量％ 有機質繊維 0～5 質量％ 無機質繊維 0～4 質量％ 有機質混和材 0～3 質量％ 無機質混和材 0～30 質量％ 但し、 ・繊維質原料 有機質：木繊維、パルプ、ポリビニルアルコール、 ポリプロピレン等 無機質：ガラス繊維、ロックウール、マイカ、セラミック繊維等	同左

つづき

外装材	<ul style="list-style-type: none"> ・混和材 有機質：木粉、珪灰、撥水剤 等 無機質：パライト、炭酸カルシウム、タタ、シラスパルーン 等 	同左
	<p>表面塗料：</p> <p>種類：①～⑥の一</p> <p>①アクリル樹脂系塗料 ②アクリル樹脂系塗料</p> <p>③アクリルシリコン樹脂系塗料 ④ふっ素樹脂系塗料</p> <p>⑤エポキシ樹脂系塗料 ⑥ポリシロキサン樹脂系塗料</p> <p>塗布量：200g/m²以下（有機固形分）</p>	同左
	密度：1.1±0.2Mg/m ³	同左
	<p>形状：</p> <p>1) 外形寸法</p> <p>厚さ：12mm～25mm</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：12mm～14mmの場合 幅：最小400mm～最大1210mm 長さ：最小1820mm～最大3640mm ・厚さ：15mm～25mmの場合 幅：最小303mm～最大910mm 長さ：最小910mm～最大3640mm <p>2) 端部形状（サイディング相互の重なりと隙間）</p> <p>重なり：6mm以上</p> <p>隙間：3mm以下</p> <p>3) 断面形状</p> <p>厚さ：12mm～25mm</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ：12mm～14mmの場合 最小板厚（中実部）：8mm以上 模様深さ：容積欠損率：8%以下 （但し、板厚12mmを超える場合は裏面から12mmの位置での欠損率とする） ・厚さ：15mm～25mmの場合 最小板厚（中実部）：11mm以上 模様深さ：容積欠損率：11%以下 （但し、板厚15mmを超える場合は裏面から15mmの位置での欠損率とする） ・中空率：37%以下 （但し、板厚15mmを超える場合は厚さを増した分だけ中空部高さを増すことができ、中空率を上げることができる） 	同左
	<p>張り方：①、②又は③</p> <p>①横張 ②縦張 ③重張</p>	同左
構造用面材	<p>材料：①～④の一</p> <p>①構造用合板（日本農林規格に適合するもの）</p> <p>厚さ：9mm以上</p> <p>②構造用パネル（日本農林規格に適合するもの）</p> <p>厚さ：9mm以上</p> <p>③パーティクルボード（JIS A 5908）厚さ：9mm以上</p> <p>④シーリングボード（JIS A 5905）厚さ：9mm以上</p>	

つづく

つづき

構造用面材	⑤ミディアムデンシティファイバーボード (JIS A 5905) 厚さ：9mm以上 ⑥火山性ガラス質複層板 (JIS A 5440) 厚さ：9mm以上 ⑦けい酸カルシウム板 (JIS A 5430) 見掛け密度 0.6g/cm ³ 以上、厚さ：10mm以上 ⑧硬質木片セメント板 (JIS A 5404) 厚さ：12mm以上 ⑨せっこうボード (JIS A 6901) 厚さ：12.5mm以上	同左
内装材	材料：①～⑳の一 ①普通合板 (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ②構造用合板 (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ③構造用パネル (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ④単板積層材 (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ⑤構造用単板積層板 (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ⑥針葉樹の造作用製材 (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ⑦広葉樹の製材 (日本農林規格に適合するもの) 厚さ：5.5mm以上 ⑧建築用防火木材 (JIS A 5801) 厚さ：9mm以上 ⑨インシュレーションファイバーボード (JIS A 5905) 厚さ：9mm以上 ⑩ミディアムデンシティファイバーボード (JIS A 5905) 厚さ：7mm以上 ⑪ハードファイバーボード (JIS A 5905) 厚さ：7mm以上 ⑫けい酸カルシウム板 (JIS A 5430) 見掛け密度 0.6g/cm ³ 以上、厚さ：6mm以上 ⑬スレートボード (JIS A 5430) 厚さ：6mm以上 ⑭スリットせっこう板 (JIS A 5430) 厚さ：6mm以上 ⑮パーティクルボード (JIS A 5908) 厚さ：9mm以上 ⑯せっこうボード又は強化せっこうボード (JIS A 6901) 厚さ：9.5mm以上 ⑰火山性ガラス質複層板 (JIS A 5440) 厚さ：6mm以上 ⑱パルプセメント板 (JIS A 5414) 厚さ：6mm以上 ⑲硬質木片セメント板又は普通木片セメント板 (JIS A 5404) 厚さ：12mm以上 ⑳硬質木毛セメント板又は普通木毛セメント板 (JIS A 5404) 厚さ：15mm以上	同左
断熱材	材料：セルローズファイバー (JIS A 9523) 厚さ：50mm以上 密度：55±5kg/m ³ 以上	材料：同左 厚さ：90mm以上 密度：同左

4. 申請仕様の副構成材料：

申請仕様の副構成材料を表3に示す。

表3 申請仕様の副構成材料

項目	申請仕様	
	真壁	大壁
胴縁	<p>材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材 又は下地用製材</p> <p>寸法：12mm×40mm以上、外装材目地部12mm×40mm以上2列 取付間隔：500mm以下</p>	<p>材料：同左</p> <p>寸法：同左 取付間隔：同左</p>
目地部材	<p>材料：①～⑤の一</p> <p>①シーリング材 (JIS A 5758) 材質：1)～6)の一 1) ポリウレタン系樹脂 2) アクリルウレタン系樹脂 3) ポリサルファイト系樹脂 4) 変成ポリサルファイト系樹脂 5) シリコン系樹脂 6) 変成シリコン系樹脂</p> <p>使用量：56g/m以上</p> <p>②ハット形ジョイナーとシーリング材(①仕様)の併用 ジョイナー： 材質：1)～11)の一 1) 熔融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302) 2) 塗装熔融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3312) 3) 熔融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317) 4) 塗装熔融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3318) 5) 熔融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (JIS G 3321) 6) 塗装熔融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (JIS G 3322) 7) ポリ塩化ビニル被覆金属板 (JIS K 6744) 8) 熱間圧延ステンレス鋼板 (JIS G 4304) 9) 冷間圧延ステンレス鋼板 (JIS G 4305) 10) 塩化ビニル (但し、①シーリング材56g/m以上充てん) 11) ポリプロピレン (但し、①シーリング材56g/m以上充てん) 厚さ 1)～9) : 0.25mm以上 厚さ 10)～11) : 0.3mm以上</p> <p>③バックアップ材とシーリング材(①仕様)の併用 (但しサイティング厚さが15mm以上の場合) 材質：1)又は2) 1) 発泡ポリエチレン 2) 発泡ポリスチレン 幅 : 8mm～12mm 厚さ：3mm～30mm</p> <p>④金属ジョイナー(材質：②1)～9)仕様) 形状：ハット形、H形等 厚さ：0.25mm以上</p> <p>⑤なし</p> <p>合いじゃくり目地、突付け目地又は重なり目地の場合</p>	<p>同左</p>

つづき

転び止め	材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材又は下地用製材 寸法：30mm×50mm以上	材料：同左 寸法：30mm×89mm以上
受材	(柱を欠き込む場合は柱部の受材はなし) 材料：日本農林規格に適合する針葉樹の構造用製材又は下地用製材 寸法：30mm×30mm以上	なし
防水シート	材料：透湿防水シート (JIS A 6111) 材質：1)、2)又は3) 1) ポリエチレン 2) ポリエステル 3) ポリプロピレン 厚さ：0.2mm以下	同左
気密シート	材料：①～④の一 ① ポリエステル長繊維不織布 ② 住宅用プラスチック系防湿フィルム (JIS A 6930) ③ 包装用ポリエチレンフィルム (JIS Z 1702) ④ 農業用ポリエチレンフィルム (JIS K 6781) 厚さ：0.2mm以下	同左
留付材	外装材固定用： 材料：①、②又は③ ① スクリューくぎ (JIS A 5508) ：胴径φ2.2mm×長さ38mm以上 ② リングくぎ (JIS A 5508) ：胴径φ2.2mm×長さ38mm以上 ③ タッピンねじ (JIS B 1122) ：呼び径φ3.0mm×長さ30mm以上 留付間隔：303mm以下	同左
	構造用面材固定用： 材料：①、②又は③ ① 構造用合板、構造用パネル、パーティクルボード、ミディアムデンシティファイバーボード、火山性ガラス質複層板又は硬質木片セメント板を使用する場合 留付材：鉄丸くぎ (JIS A 5508)：N50以上 留付間隔：周辺部150mm以下、中間部150mm以下 ② けい酸カルシウム板又はせっこうボードを使用する場合 留付材：1)又は2) 1) せっこうボード用くぎ (JIS A 5508)：GN40以上 2) ステンレス鋼くぎ (JIS A 5508)：SFN45以上 留付間隔：周辺部150mm以下、中間部150mm以下 ③ シーキングボードを使用する場合 留付材：シーキングインシュレーションファイバーボード用くぎ (JIS A 5508)：SN40以上 留付間隔：周辺部100mm以下、中間部200mm以下	同左

つづく

つづき

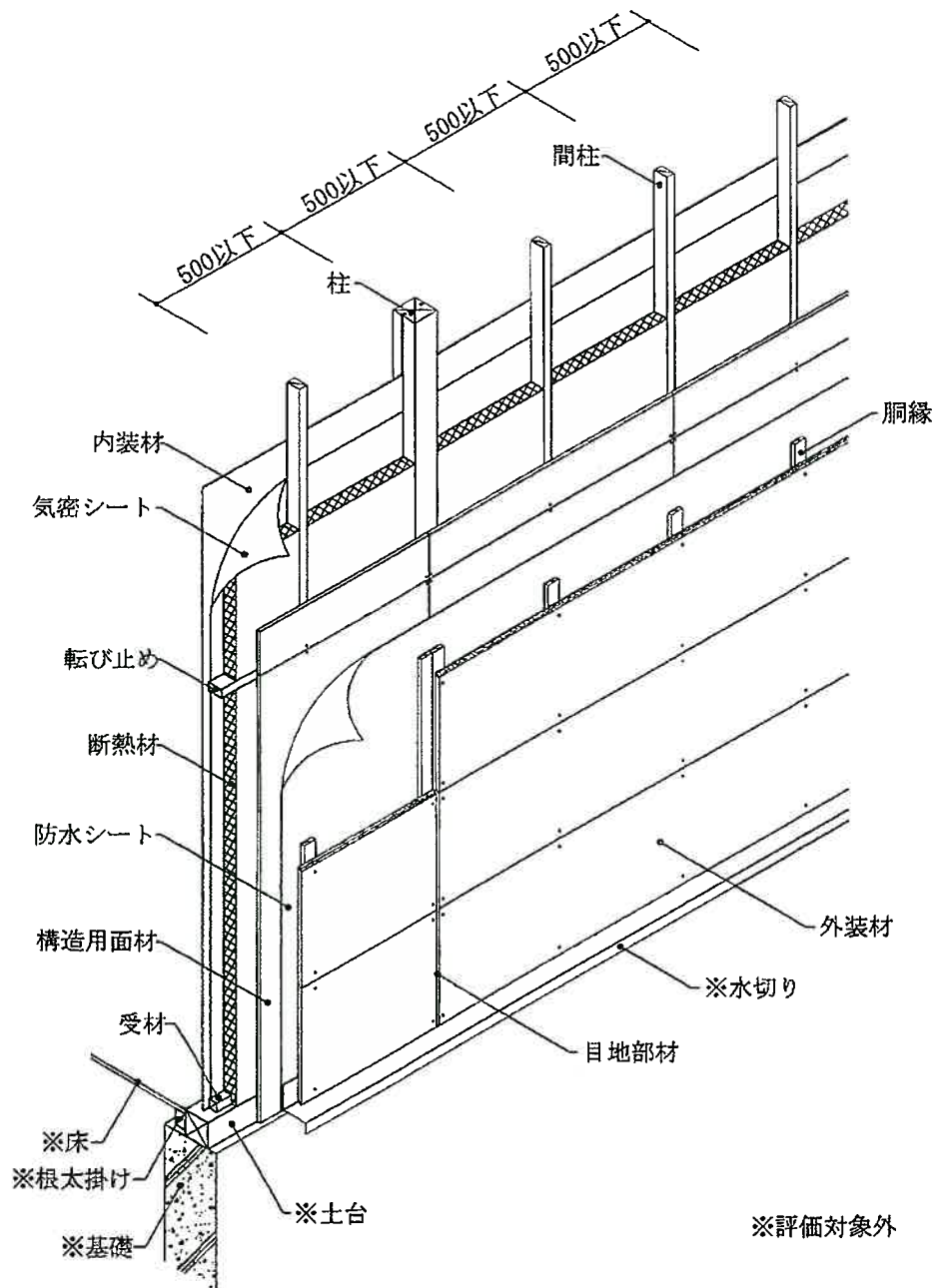
留付材	<p>内装材固定用： 材料：①、②又は③</p> <p>①普通合板、構造用合板、構造用パネル、単板積層材、構造用単板積層材、針葉樹の造作用製材、広葉樹の製材、建築用防火木材、ミディアムデンシティファイバーボード、ハードファイバーボード、スレートボード、スラグせっこう板、パーティクルボード、火山性ガラス質複層板、硬質木片セメント板又は普通木片セメント板、硬質木毛セメント板又は普通木毛セメント板を使用する場合 留付材：1)、2) 又は3)</p> <p>1) 鉄丸くぎ (JIS A 5508) : N32以上 2) 十字穴付き木ねじ (JIS B 1112) : 胴径φ3.1mm×長さ25mm以上 3) タッピンねじ (JIS B 1125) : 胴径φ3.0mm×長さ25mm以上</p> <p>②けい酸カルシウム板、パルプセメント板、せっこうボード又は強化せっこうボードを使用する場合 留付材：1)、2) 又は3)</p> <p>1) せっこうボード用くぎ (JIS A 5508) : GN40以上 2) 十字穴付き木ねじ (JIS B 1112) : 胴径φ3.1mm×長さ25mm以上 3) タッピンねじ (JIS B 1125) : 胴径φ3.0mm×長さ25mm以上</p> <p>③インシュレーションファイバーボードを使用する場合 留付材：1)、2) 又は3)</p> <p>1) シーゾグ[®] インシュレーションファイバーボード用くぎ (JIS A 5508) : SN40以上 2) 十字穴付き木ねじ (JIS B 1112) : 胴径φ3.1mm×長さ25mm以上 3) タッピンねじ (JIS B 1125) : 胴径φ3.0mm×長さ25mm以上</p> <p>留付間隔：330mm以下</p>	同左
	<p>胴縁固定用： 材料：鉄丸くぎ (JIS A 5508) : N45以上 留付間隔：500mm以下</p>	同左
	<p>防水シート・気密シート固定用： 材料：工業用ステープル (JIS A 5556) 寸法：幅 9.6mm以上、足長 10mm以上 留付間隔：500mm以下</p>	同左
	<p>受材固定用： 材料：鉄丸くぎ (JIS A 5508) : N50以上 留付間隔：300mm以下</p>	なし

5. 申請仕様の構造説明図

申請仕様の構造説明図を図1～図20に示す。

真壁造（欠き込み仕様）
外装材横張

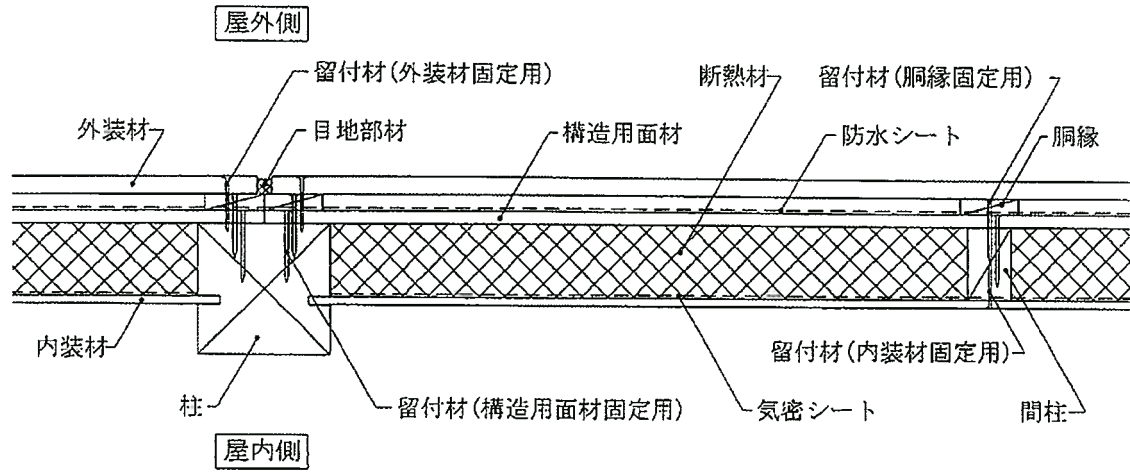
単位 mm



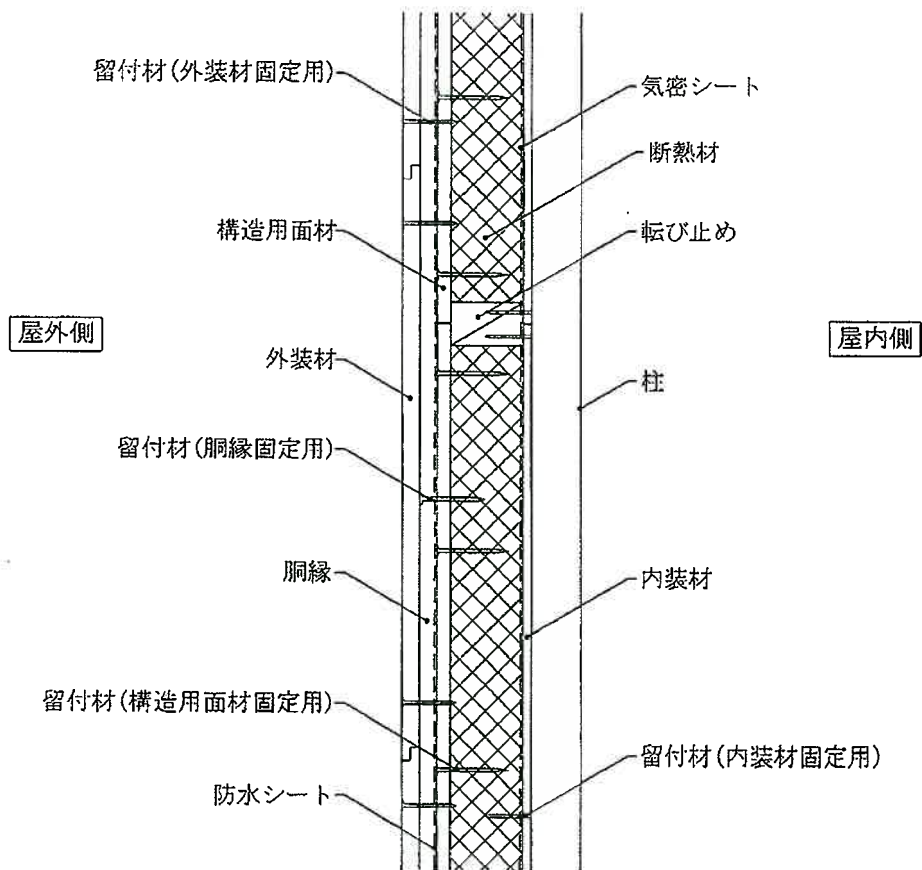
透視図

図1 構造説明図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材横張



水平断面図

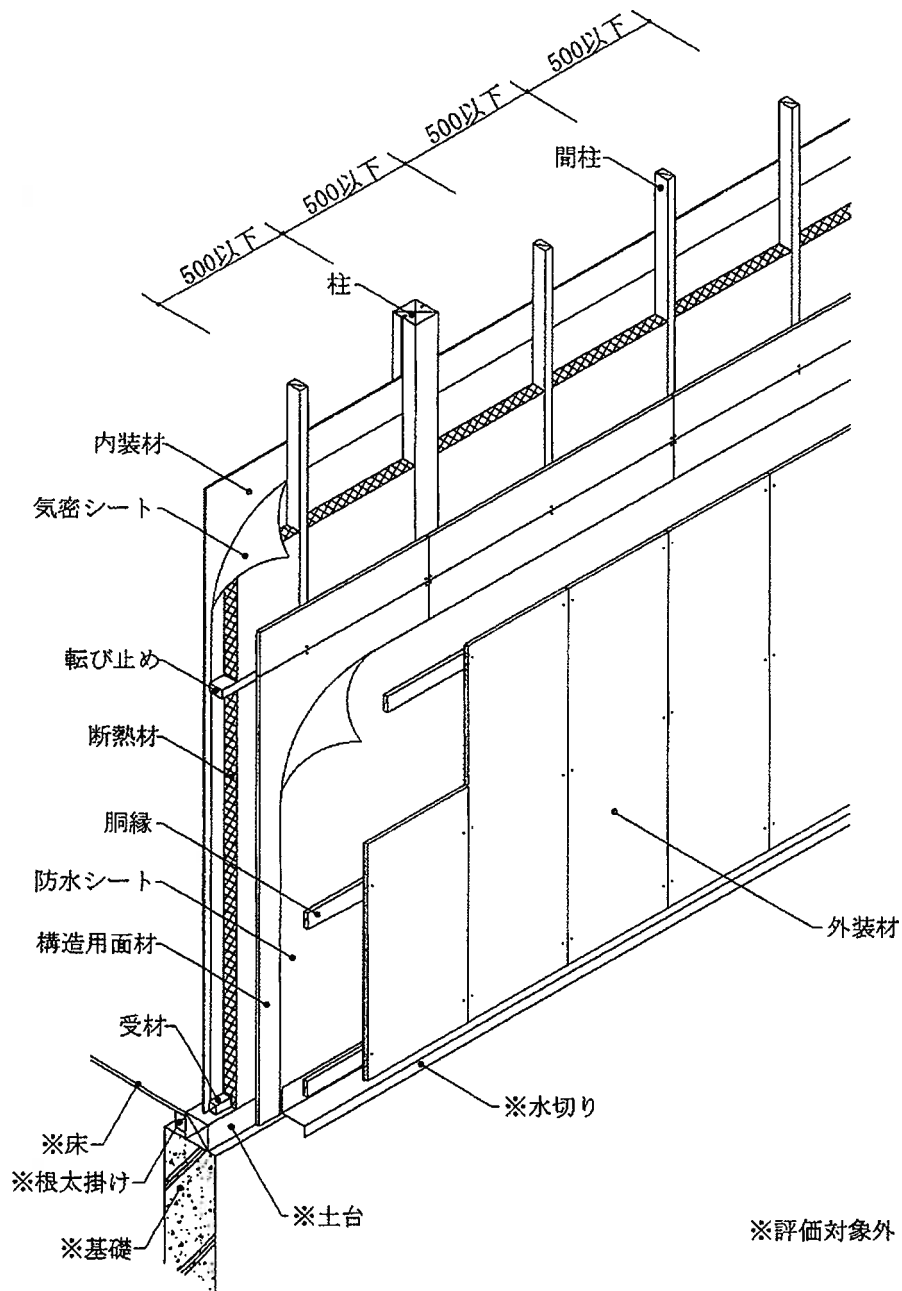


鉛直断面図

図2 構造説明図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材縦張

単位 mm



透視図

図3 構造説明図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材縦張

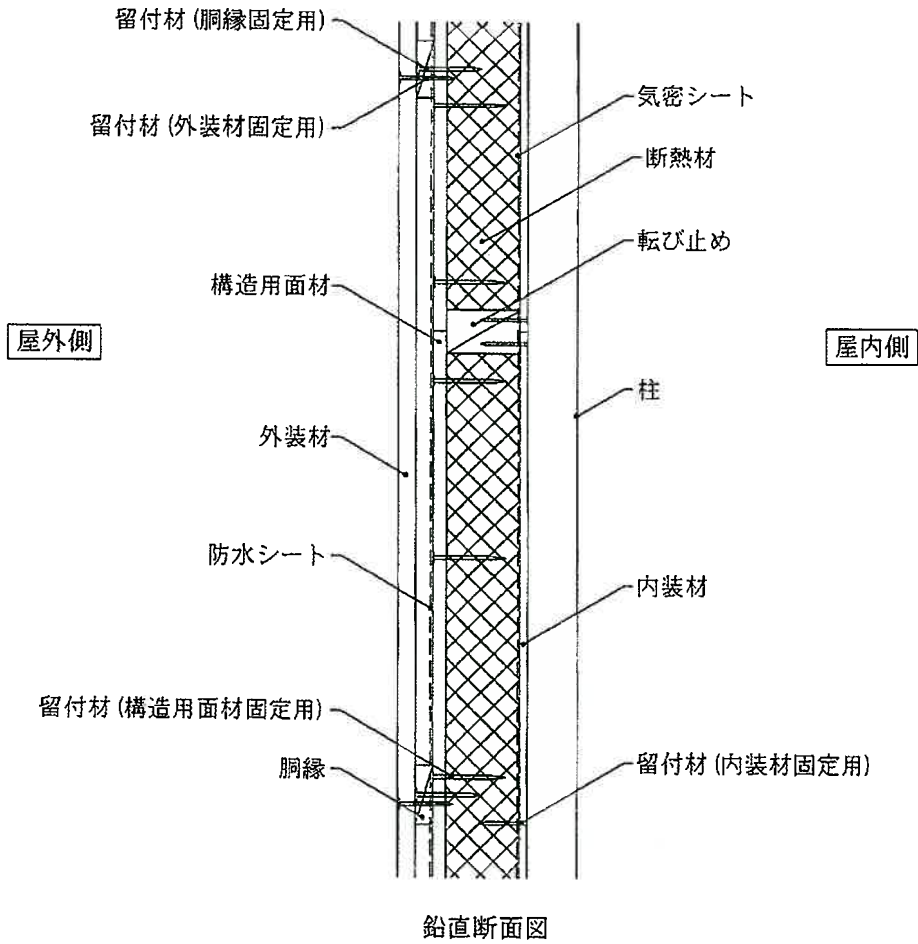
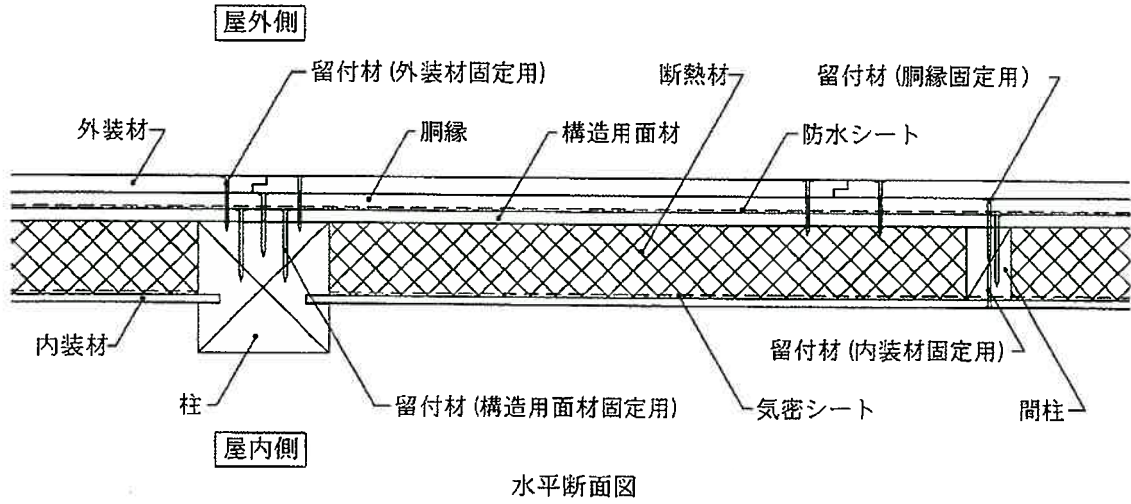
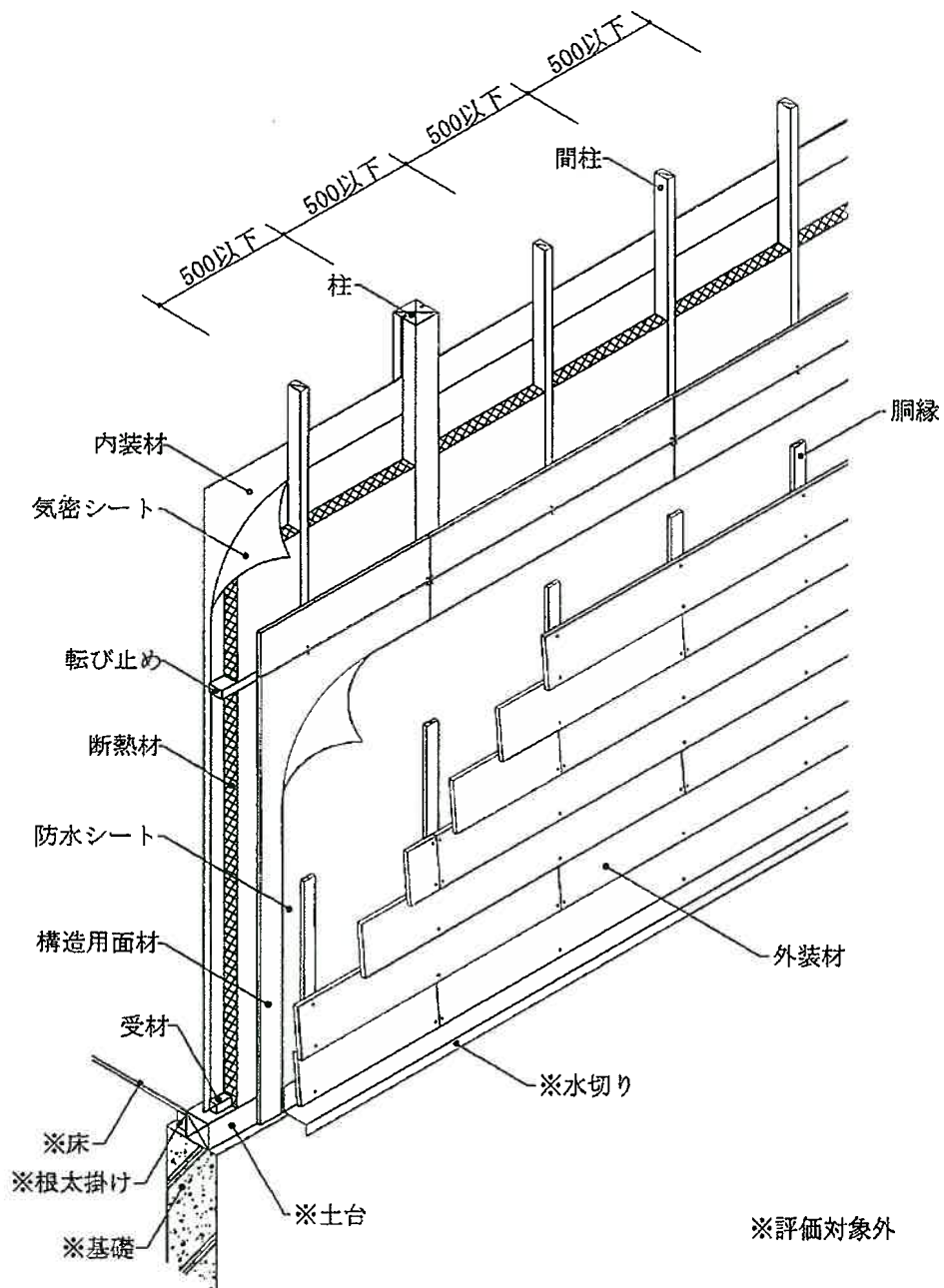


図4 構造説明図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材重張

単位 mm



透視図

図5 構造説明図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材重張

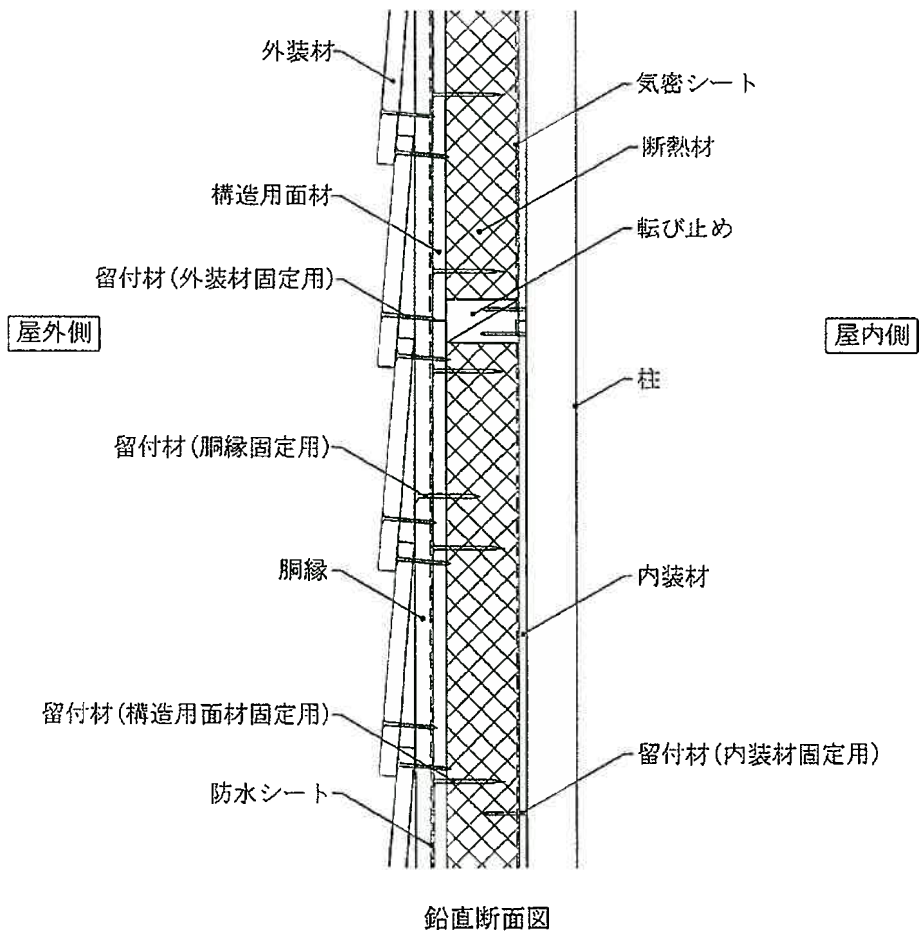
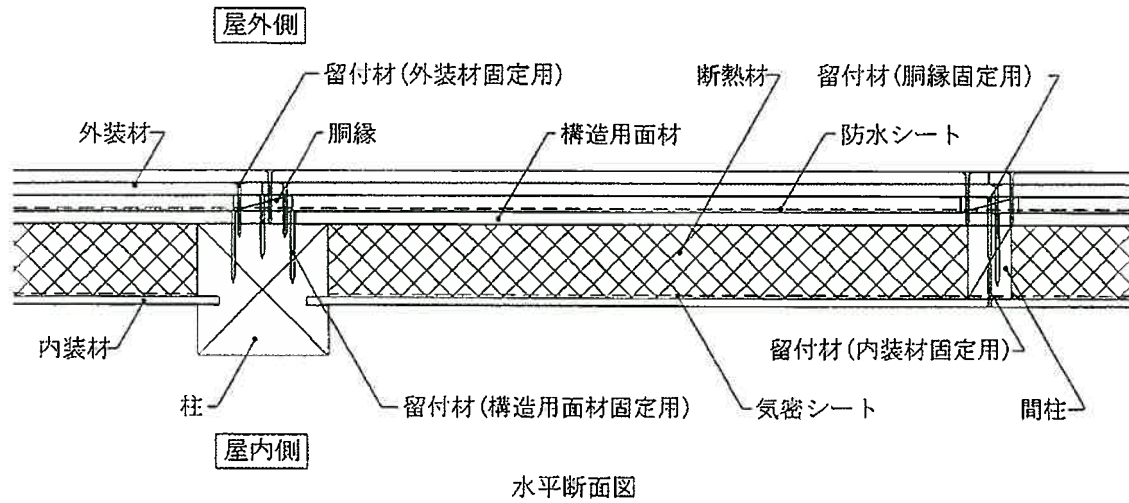
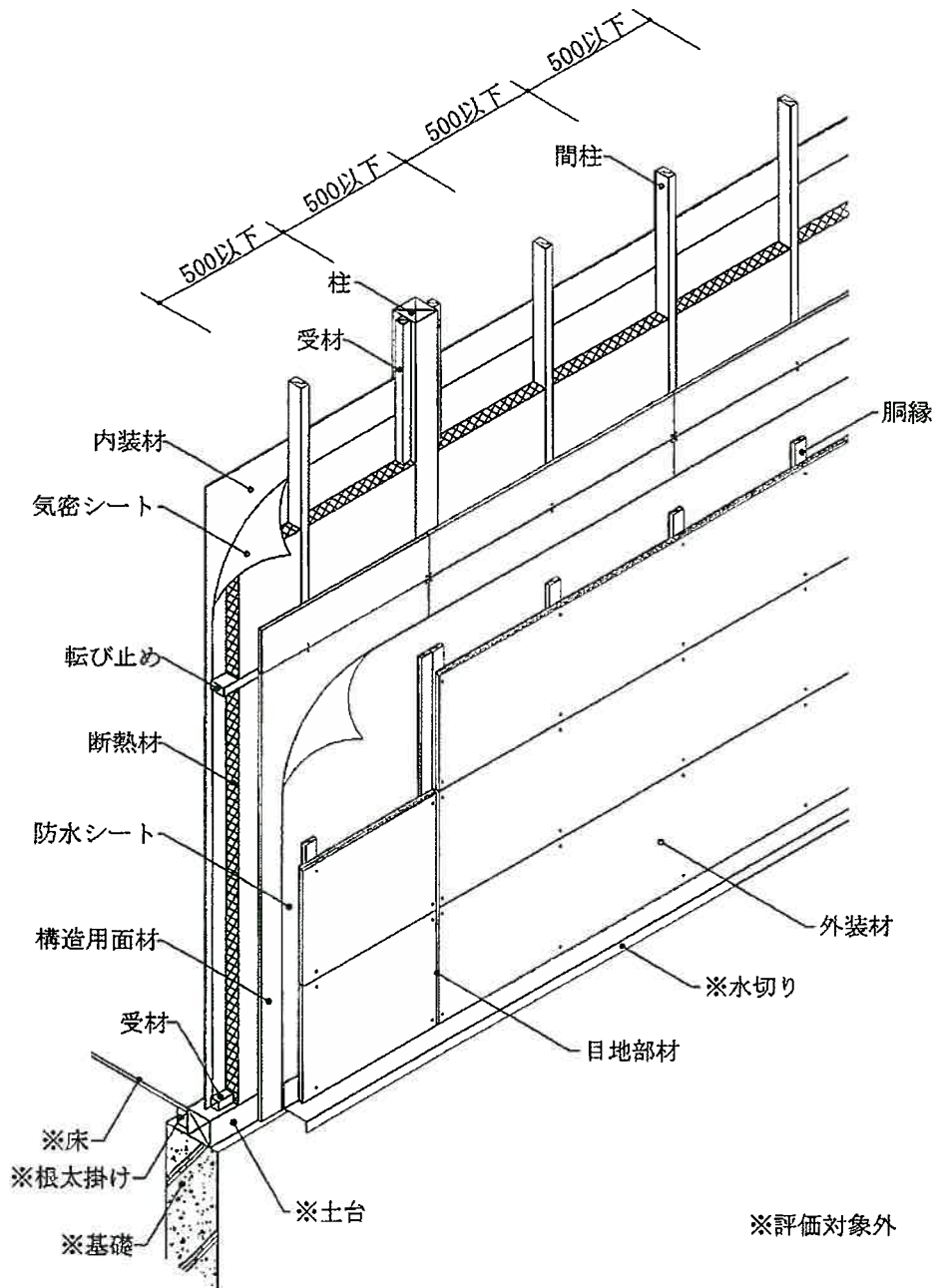


図6 構造説明図

真壁造（受材仕様）
外装材横張

単位 mm



透視図

図7 構造説明図

真壁造（受材仕様）
外装材横張

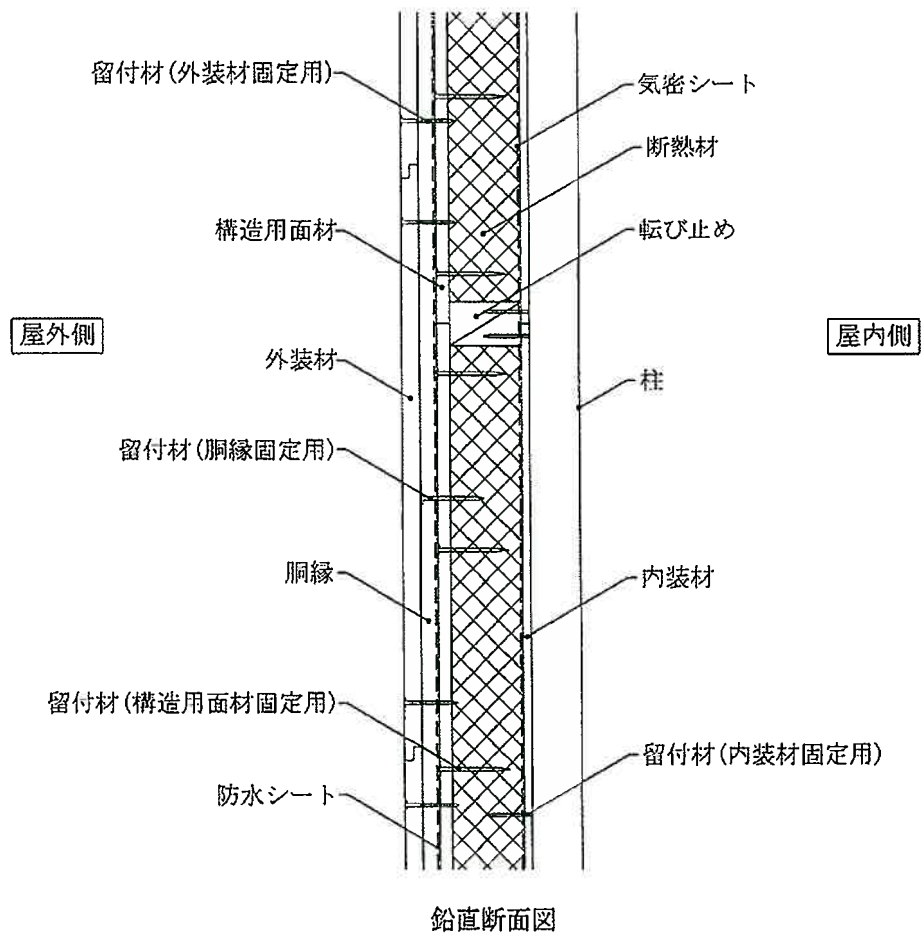
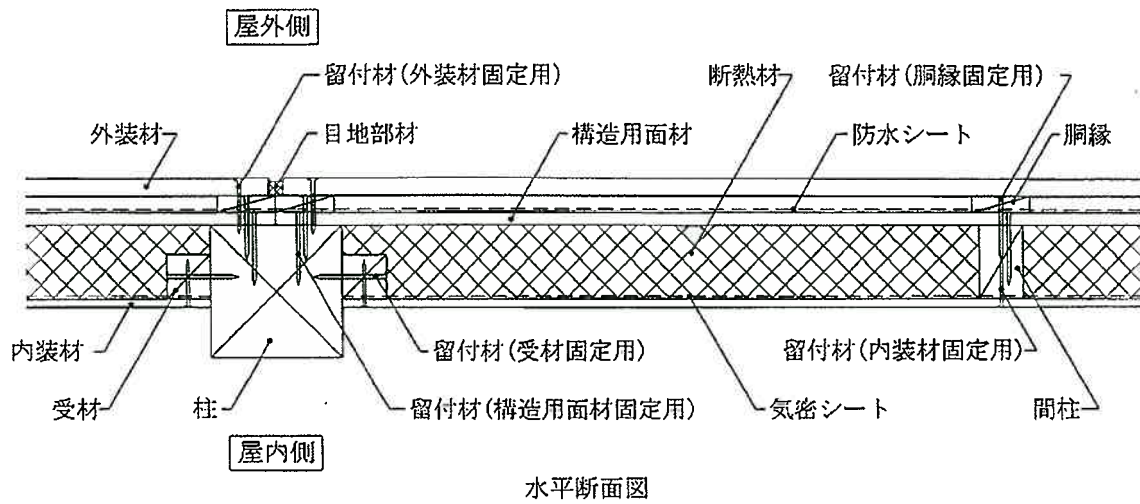
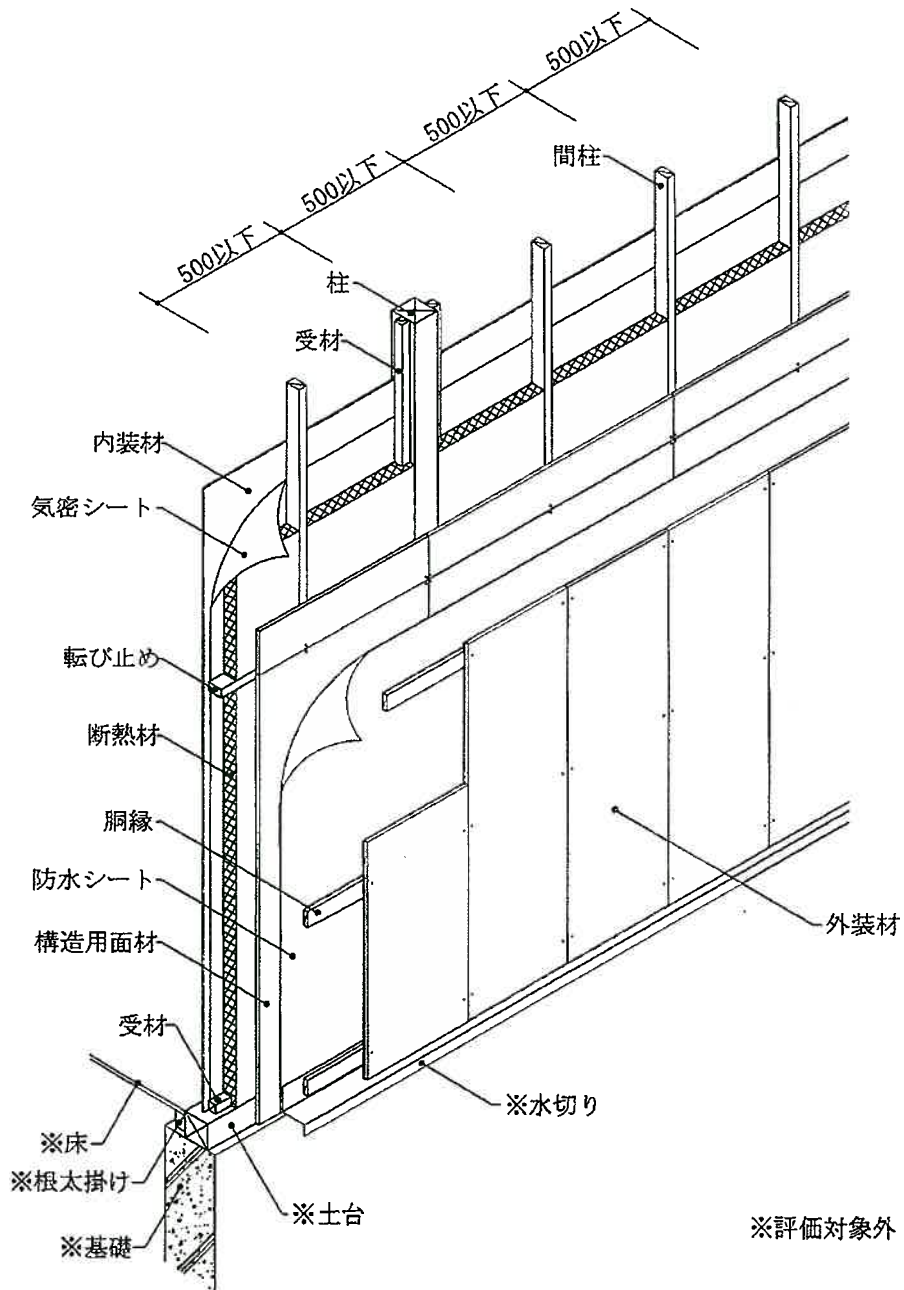


図8 構造説明図

真壁造 (受材仕様)
外装材縦張

単位 mm



透視図

図9 構造説明図

真壁造（受材仕様）
外装材縦張

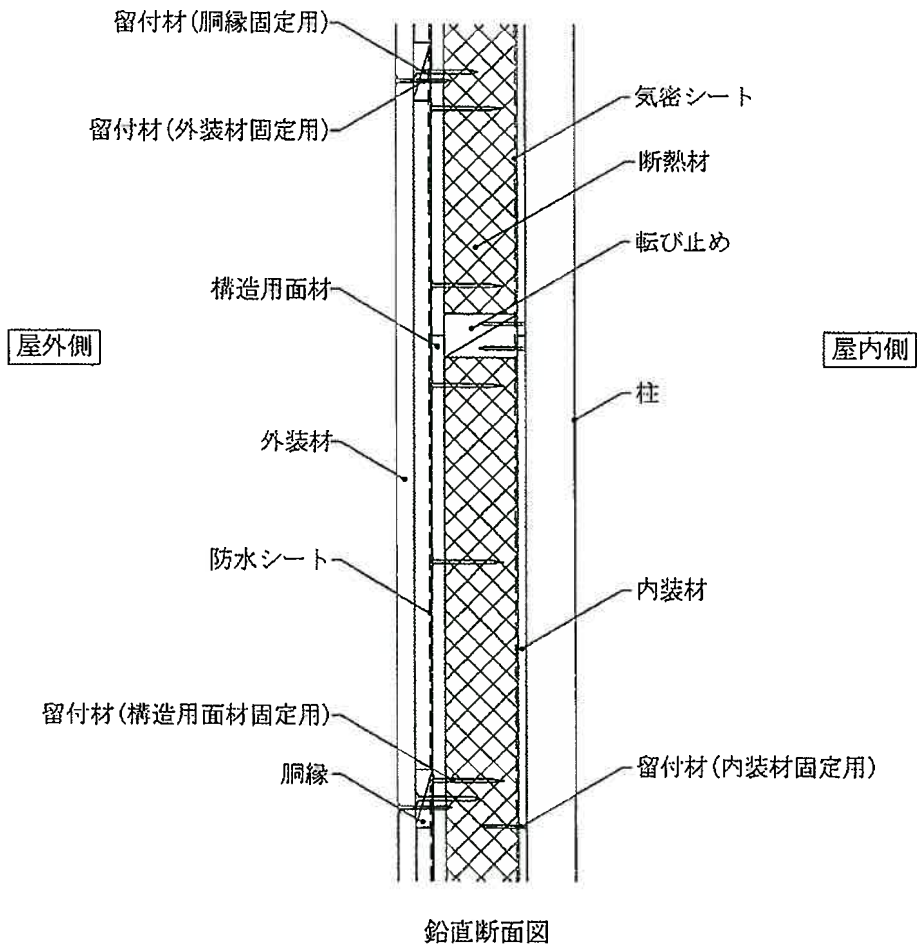
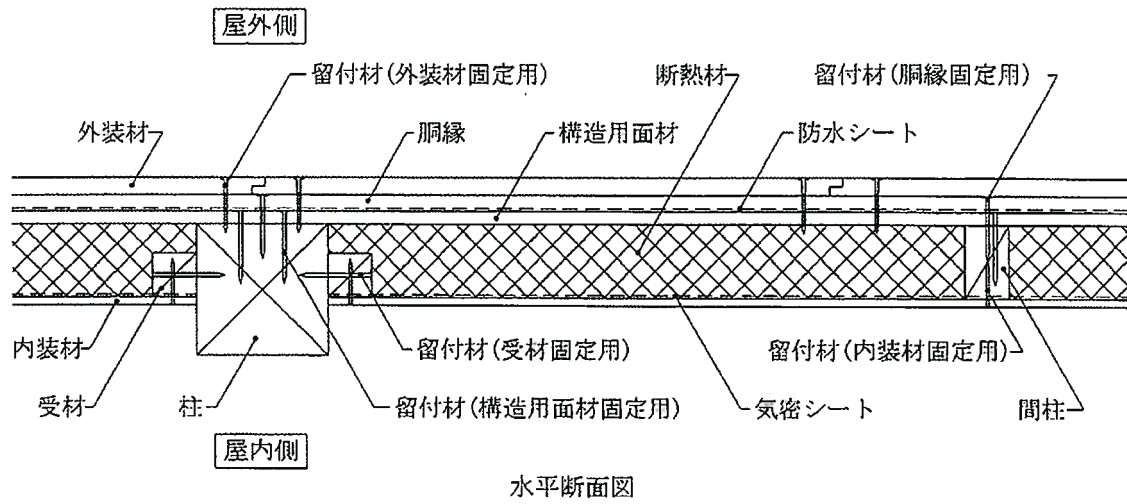
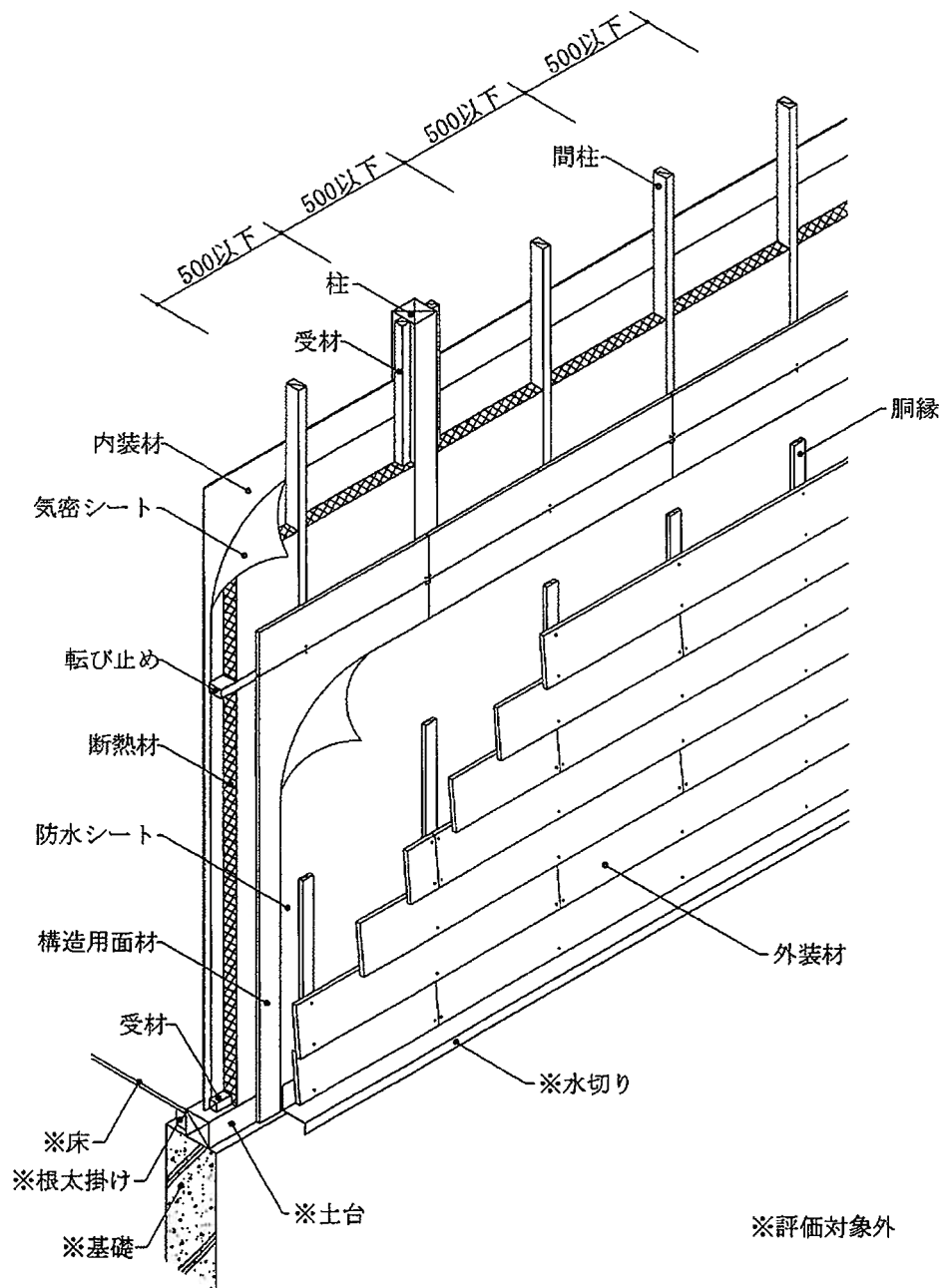


図 10 構造説明図

真壁造（受材仕様）
外装材重張

単位 mm



透視図

図 1 1 構造説明図

真壁造（受材仕様）
外装材重張

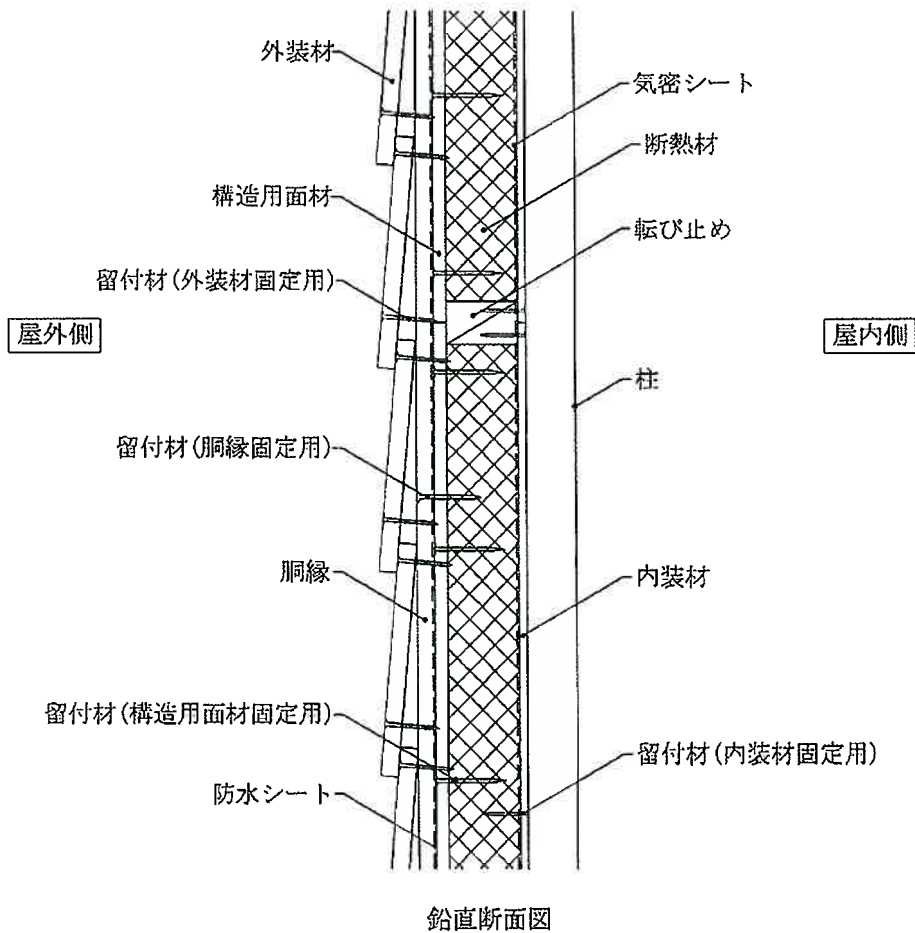
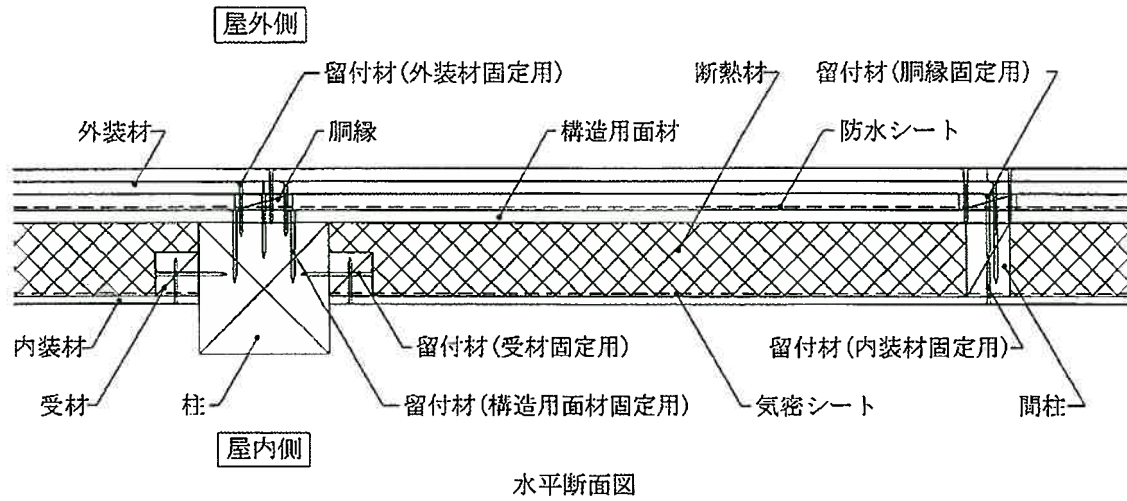
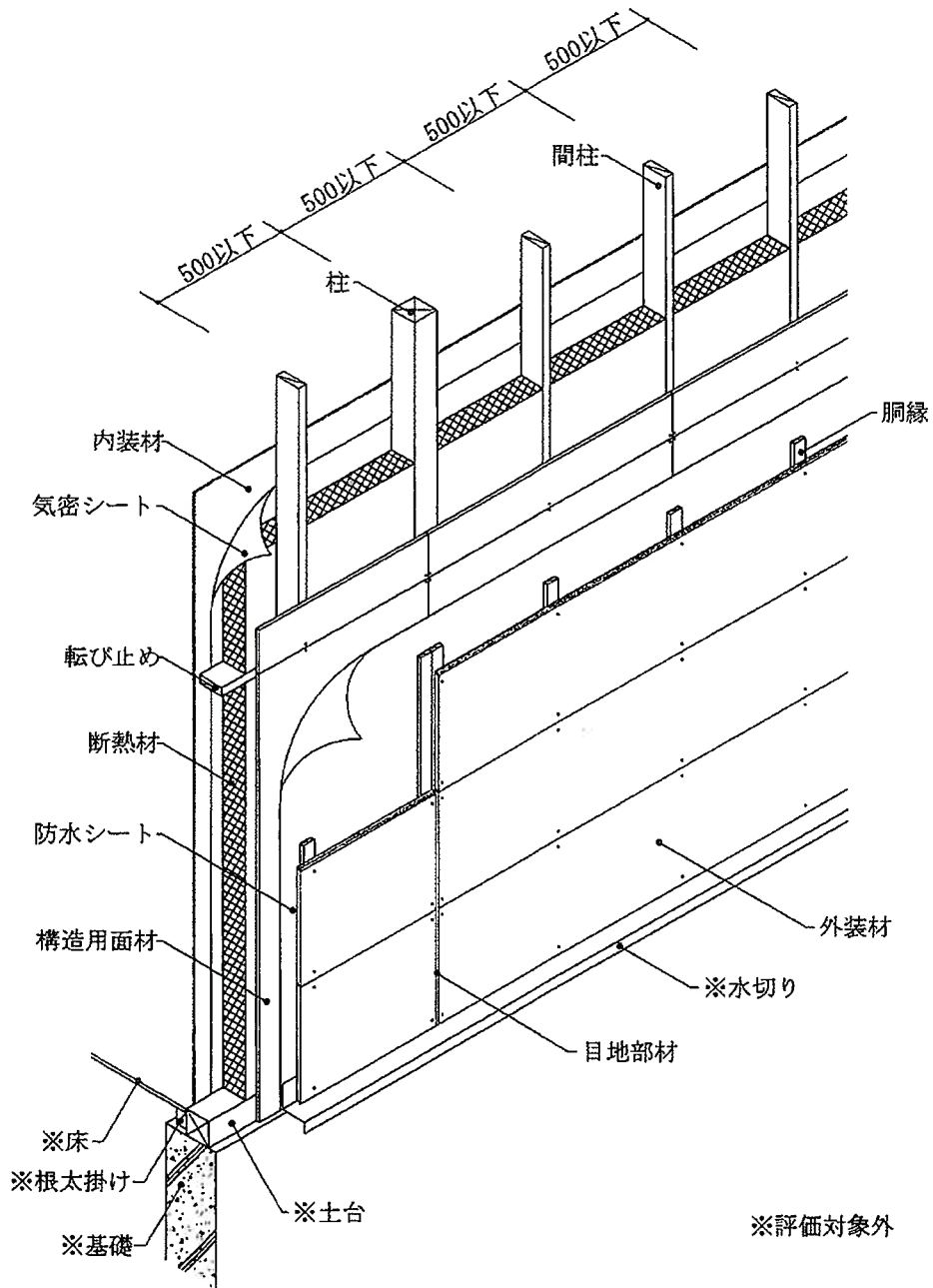


図 1 2 構造説明図

大壁造
外装材横張

単位 mm



透視図

図13 構造説明図

大壁造 外装材横張

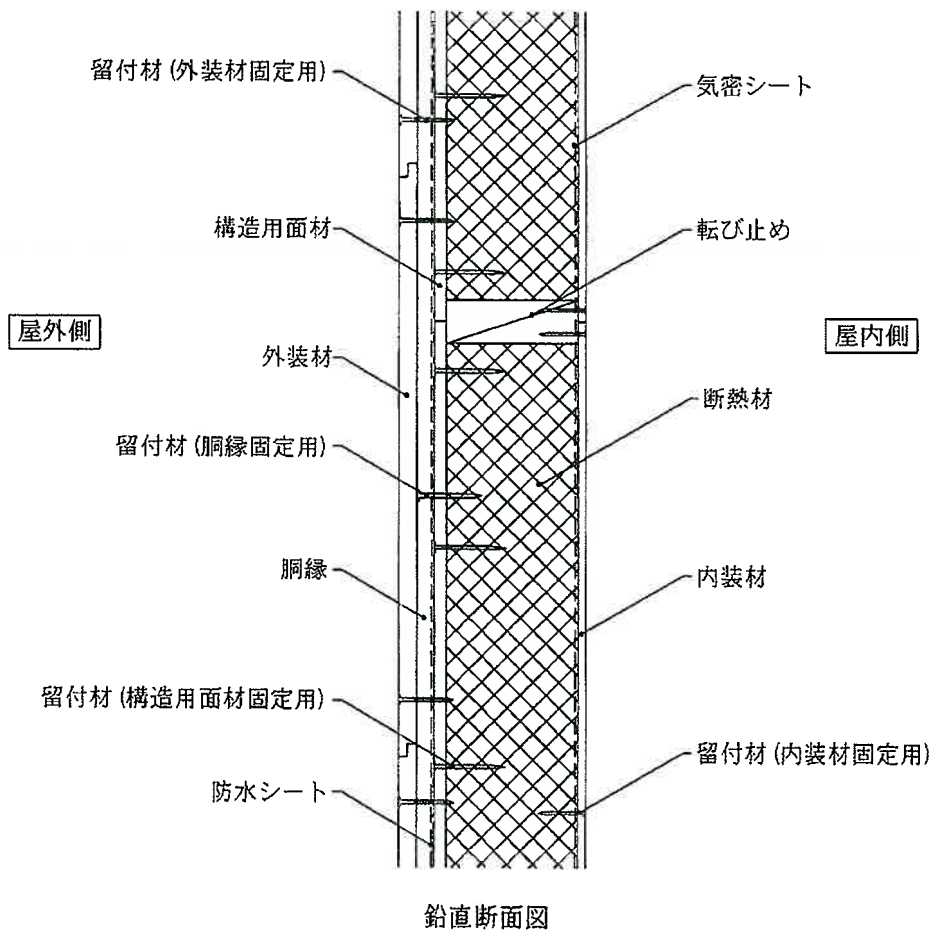
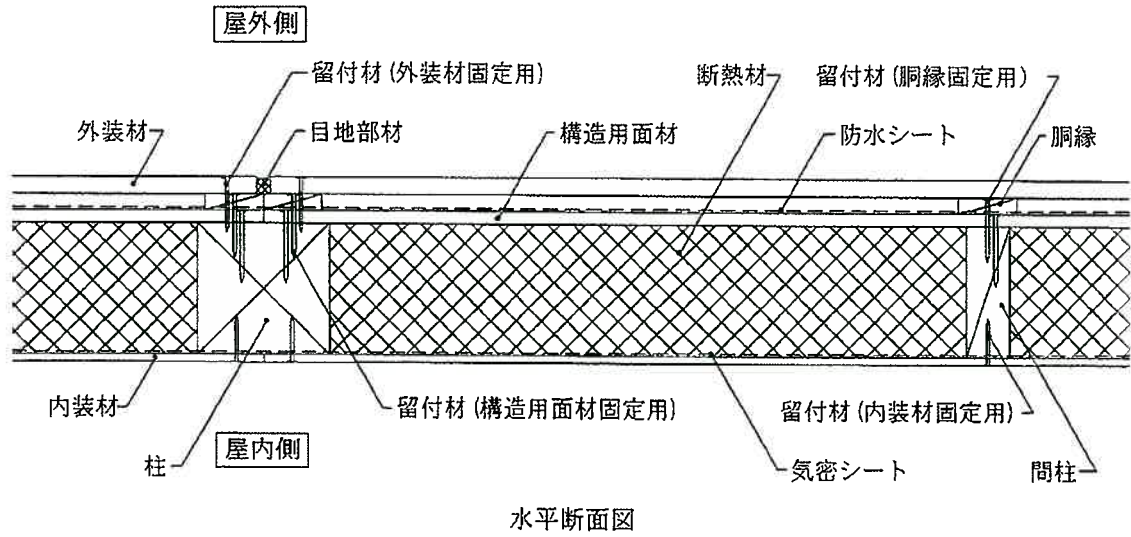
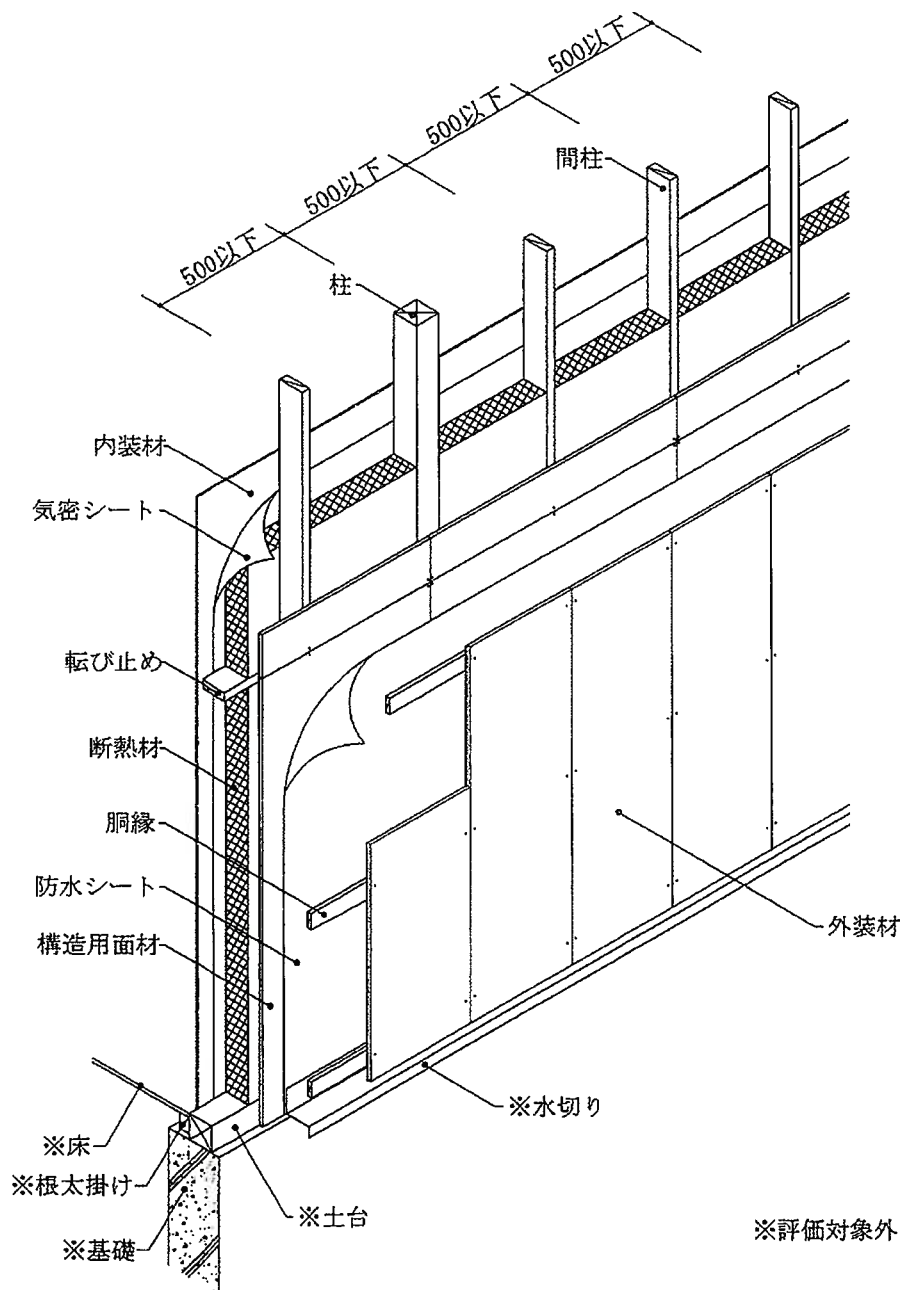


図 1 4 構造説明図

大壁造
外装材縦張

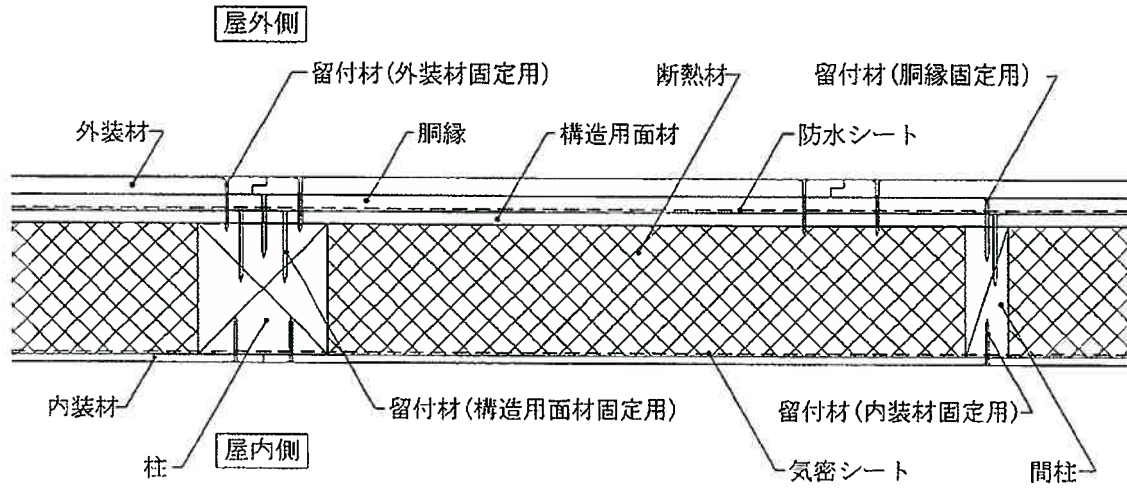
単位 mm



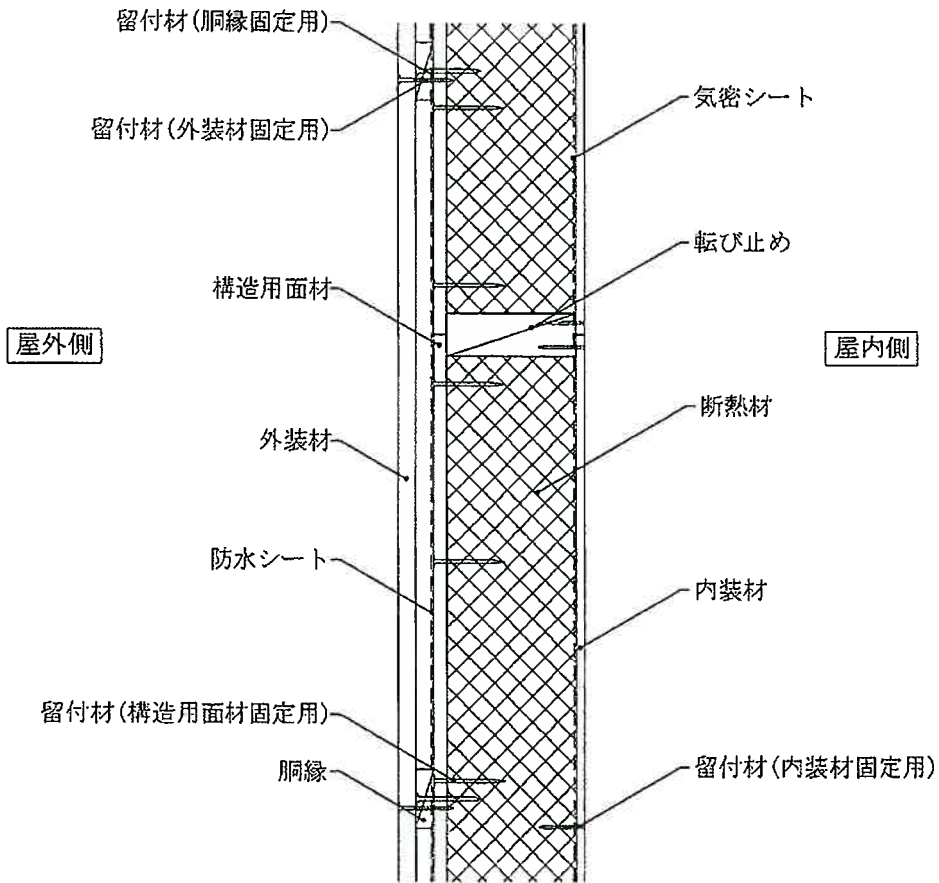
透視図

図 1 5 構造説明図

大壁造
外装材縦張



水平断面図

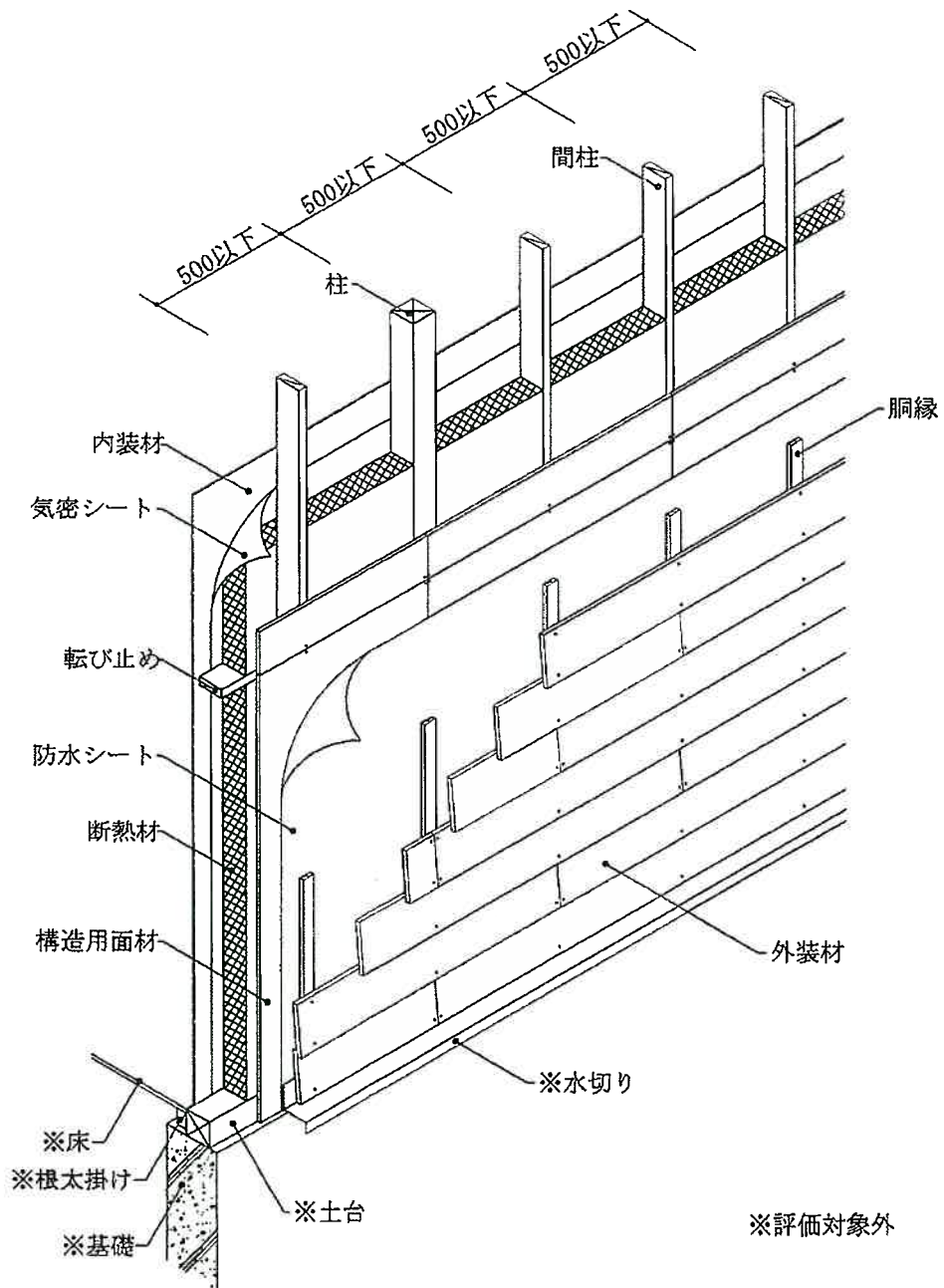


鉛直断面図

図 1 6 構造説明図

大壁造
外装材重張

単位 mm



透視図

図 1 7 構造説明図

大壁造
外装材重張

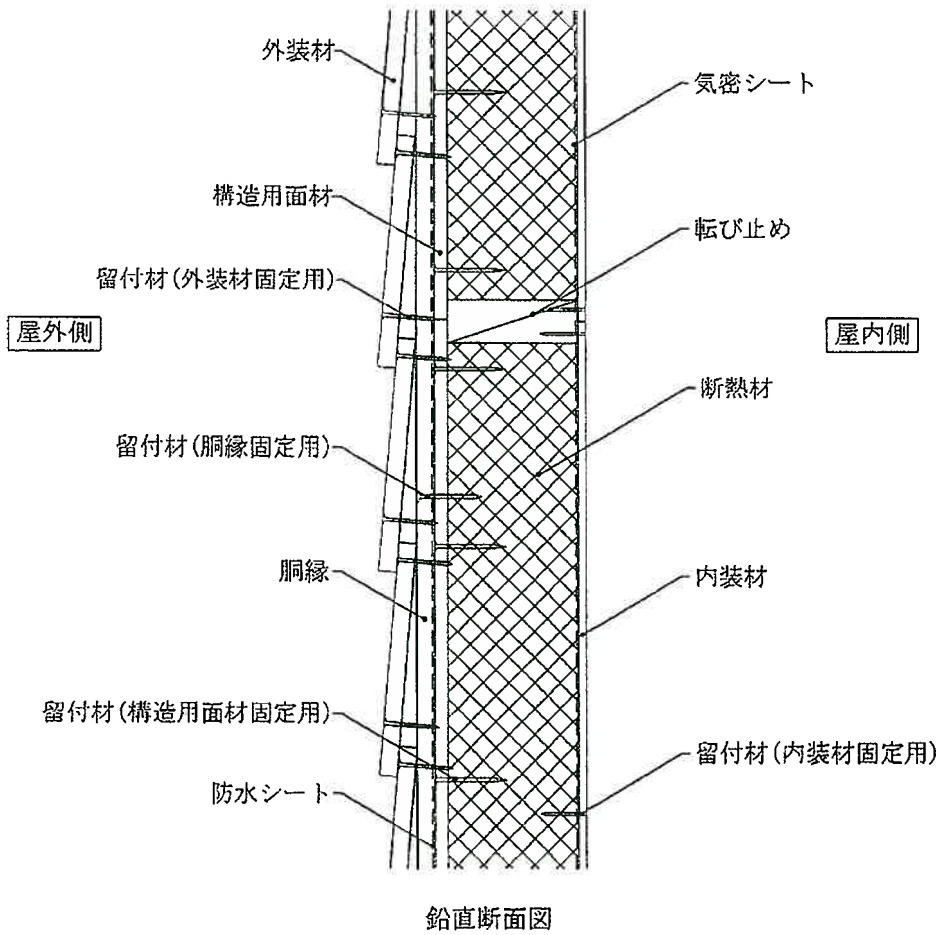
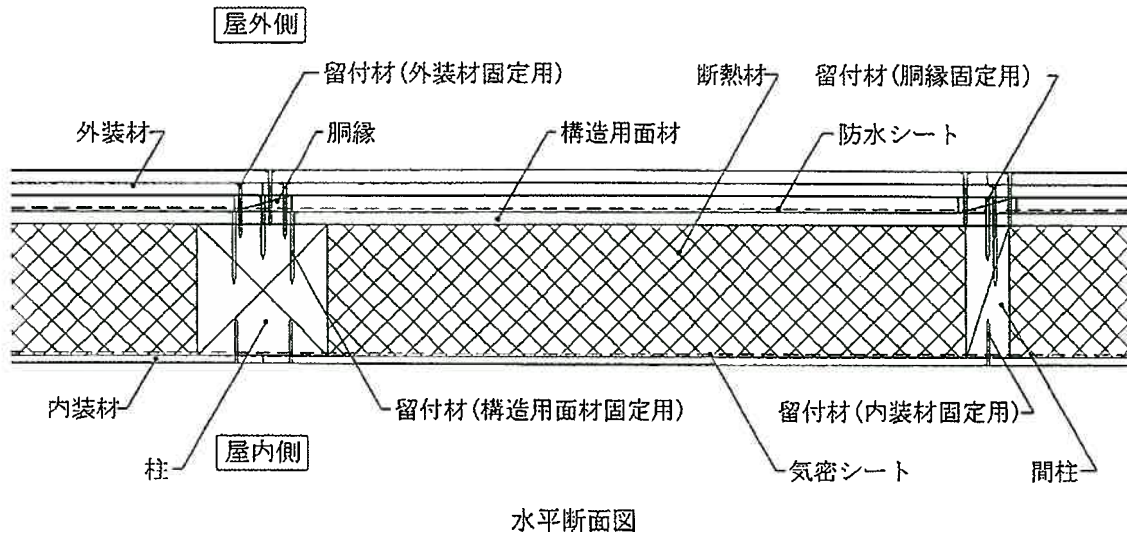
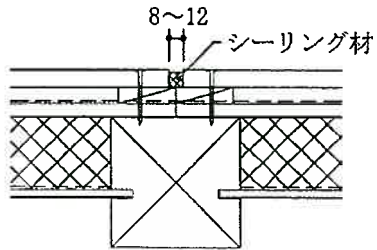


図 1 8 構造説明図

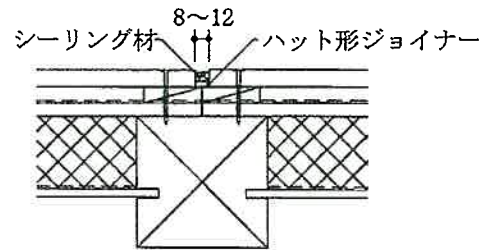
外装材の目地処理方法

単位 mm

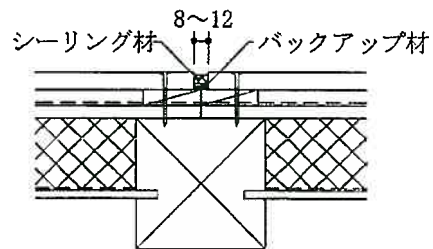
①シーリング目地



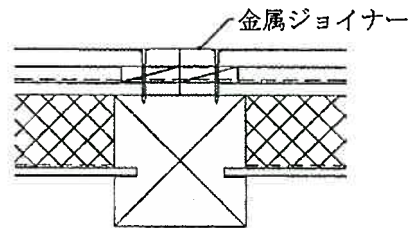
②ハット形ジョイナーとシーリング目地との併用



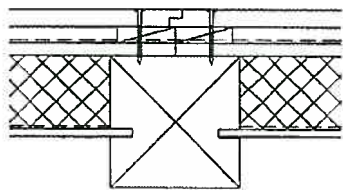
③バックアップ材とシーリング目地との併用



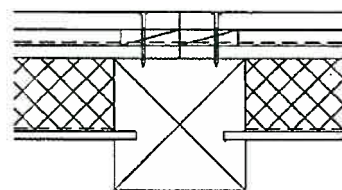
④金属ジョイナー目地



⑤合いじゃくり目地



⑥突付け目地



⑦重なり目地

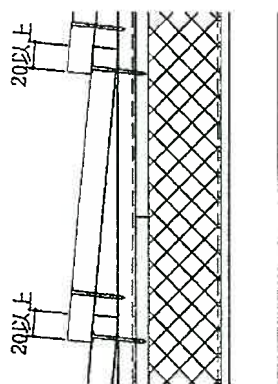
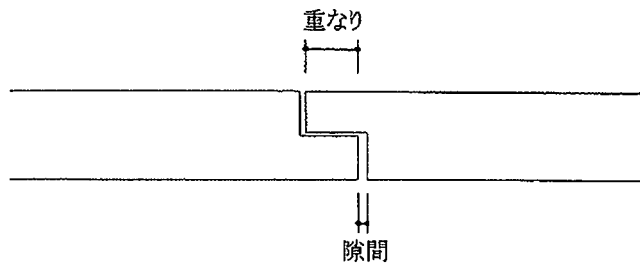


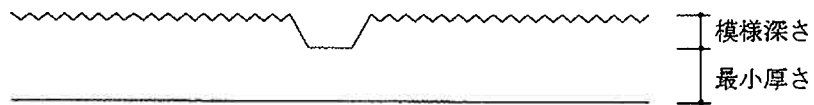
図 1 9 構造説明図

外装材の形状

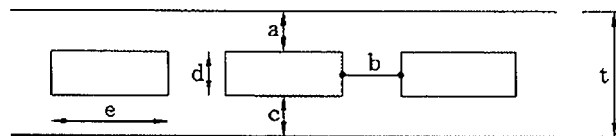
①端部形状



②断面形状



③中空品形状



厚さ	t	15 mm以上
	a	3 mm以上
	b	3 mm以上
	c	3 mm以上
	d	9 mm以下
	e	t mm以下

図 2 0 構造説明図

6. 施工方法：

施工図を図21～図29に示す。

施工は以下の手順で行う。

(1) 躯体構造の施工状態確認

- ・柱、間柱の間隔（500mm以下）を確認する。

(2) 受材を取付ける場合(真壁)

- ・受材は柱及びはり、土台等にN50以上のくぎで300mm以下の間隔で取付ける。
但し、柱を欠き込む場合は柱部の受材は使用しない。

(3) 構造用面材の取付

- ・構造用面材は、構造用面材固定用留付材を用いて柱及び間柱に取付ける。

(4) 防水シートの張付

- ・透湿防水シートは横張又は縦張とし、重ね代は縦90mm以上、横150mm以上とする。
- ・留付は幅9.6mm以上、足長10mm以上の工業用ステーブルで構造用面材に留付ける。
- ・張付はできるだけたるみ、しわのないようにする。

(5) 胴縁の取付

- ・柱及び間柱に500mm以下の間隔で胴縁固定用留付材で取付ける。
- ・胴縁寸法で不陸のないように調整する。
- ・外装材を横張する場合は胴縁が柱又は間柱と通りが同じ方向になるように縦方向に配置する。
外装材を縦張する場合は胴縁が柱又は間柱と直交するように横方向に配置する。

(6) 外装材(サイディング)の取付

- ・サイディングの張り方仕様は、縦張、横張又は重張仕様とする。
- ・サイディングの留付は、くぎ又はタッピンねじ留めとする。
- ・端部留付位置は板端部より20mm以上中に入った位置で、サイディングの種類に合わせた留付材を用いて所定の位置に留付ける。
- ・留付けは303mm以下の間隔で板幅に応じて留付ける。
- ・取付は、目地通りよく、不陸、目違い等のないよう行う。
- ・サイディングの目地処理は以下の方法で行う。

①シーリング目地

- ・目地部には、胴縁を設けること。
- ・目地幅は8～12mmになるように、サイディングをくぎ又はタッピンねじで留付ける。その溝口にシーリング材を隙間が生じないように56g/m以上充てんする。

②ハット形ジョイナーとシーリング材の併用目地

- ・目地部には、胴縁を設けること。
- ・目地幅は8～12mmになるように、サイディングをくぎ又はタッピンねじで留付ける。ハット形ジョイナーを用いて、その上にシーリング材を隙間が生じないように充てんする。
- ・シーリング材は56g/m以上充てんする。

③バックアップ材とシーリング材の併用目地

- ・目地部には、胴縁を設けること。
- ・目地幅は8～12mmになるように、サイディングをくぎ又はタッピンねじで留付ける。バックアップ材を用いて、その上にシーリング材を隙間が生じないように充てんする。
- ・シーリング材は56g/m以上充てんする。

④金属ジョイナー目地

- ・目地部には、胴縁を設けること。
- ・H形ジョイナーはサイディングをはめ込み、サイディングを留付けて押さえる。

⑤ 合いじゃくり目地

- ・目地部には、胴縁を設けること。
- ・サイディングの重ね代及び隙間は指定寸法を確保し、上実・下実のいずれかの端部は相互に密着させるように張付ける。

⑥ 突付け目地

- ・目地部には、胴縁を設けること。
- ・目地部においてサイディングは隙間が生じないように、くぎ又はタッピンねじで留付ける。

⑦ 重なり目地 (重張工法の場合)

- ・サイディング相互の重ね代は20mm以上とする。

(7) 気密シートの張付

- ・気密シートの張付け位置は裏張 (屋内側) とする。
- ・気密シートは横張又は縦張とし、上下・左右の重ね代を100mm以上とする。
- ・柱及び間柱への留付けは内幅9.6mm以上、足長10mm以上の工業用ステーブルで張付ける。
- ・張付けはできるだけたるみ、しわのないようにする。

(8) 断熱材の充てん

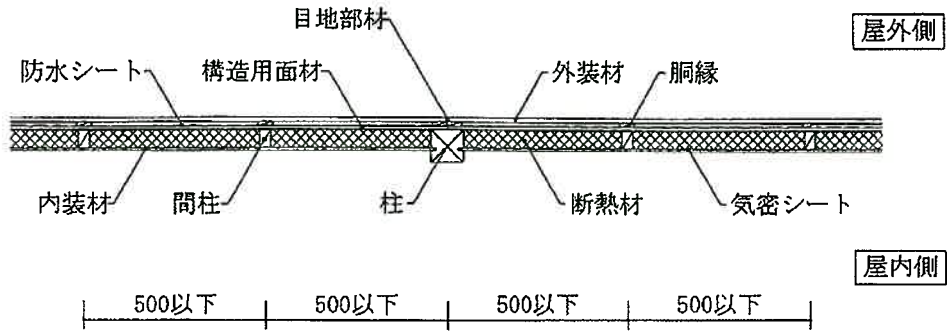
- ・専用の施工機で、壁枠内に隙間なく吹き込む。

(9) 内装材の取付

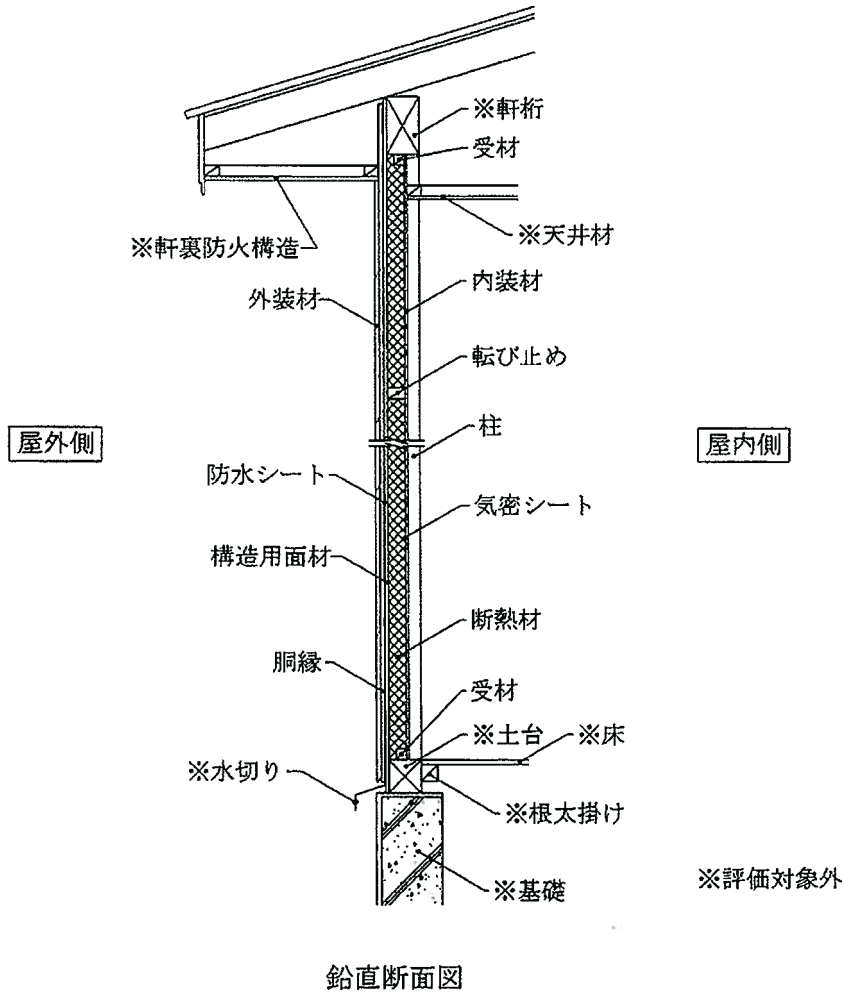
- ・真壁造の柱の欠き込み仕様の場合は、柱の欠き込み部に内装材をはめ込み内装材固定用留付材を用いて間柱及び受材に取付ける。
- ・真壁造の受材仕様の場合は、内装材固定用留付材を用いて内装材を受材及び間柱に取付ける。
- ・大壁造の場合は、内装材固定用留付材を用いて内装材を柱及び間柱に取付ける。

真壁造 (欠き込み仕様)
外装材横張

単位 mm



水平断面図



鉛直断面図

図 2 1 施工図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材縦張

単位 mm

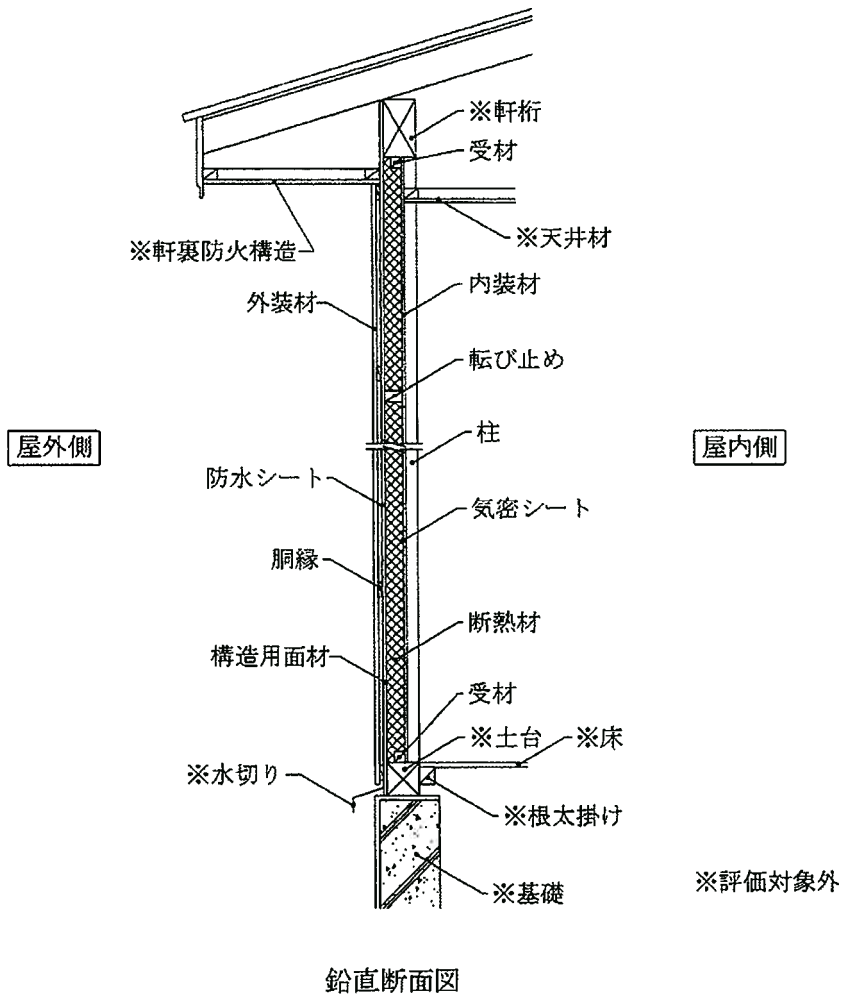
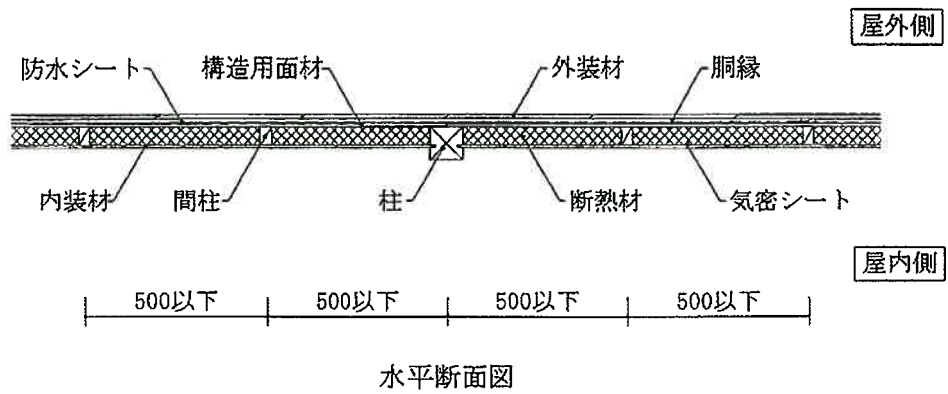


図 2 2 施工図

真壁造（欠き込み仕様）
外装材重張

単位 mm

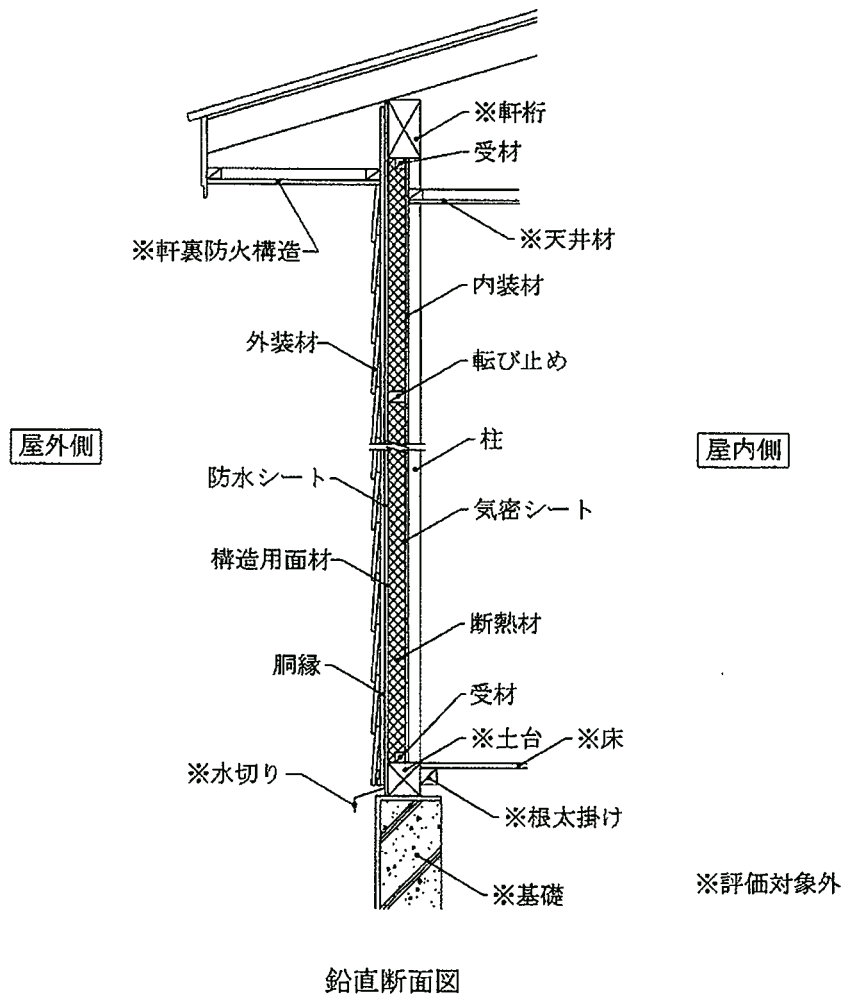
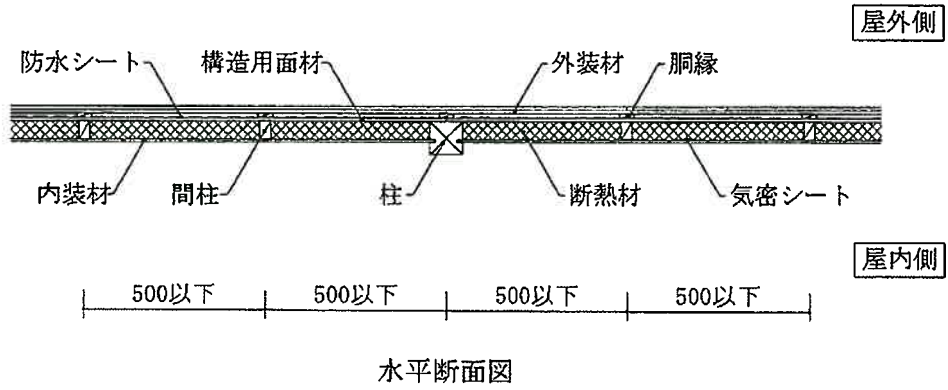


図 2 3 施工図

真壁造（受材仕様）
外装材横張

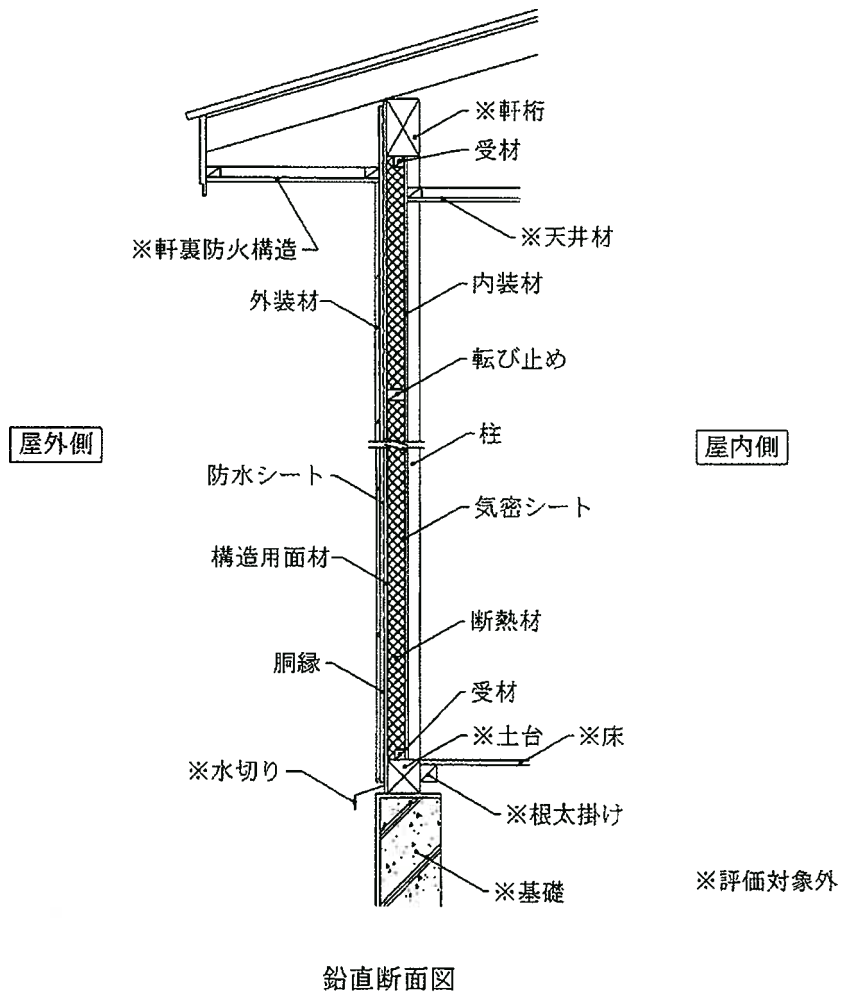
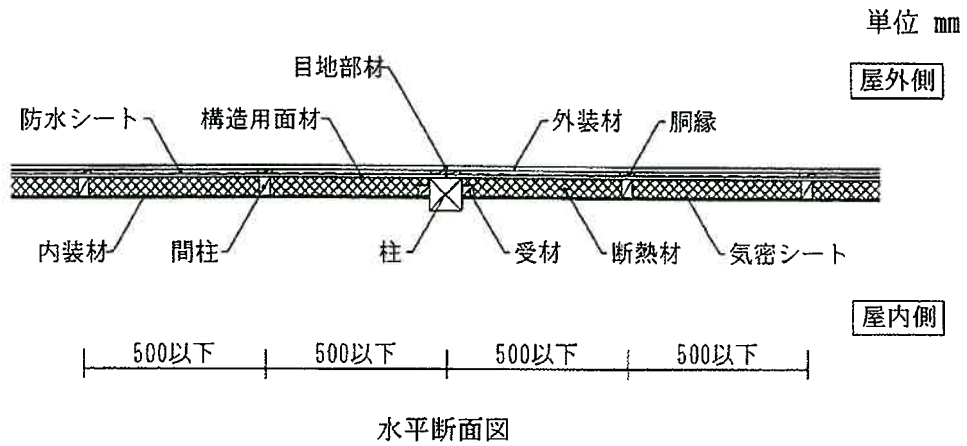


図 2 4 施工図

真壁造（受材仕様）
外装材縦張

単位 mm

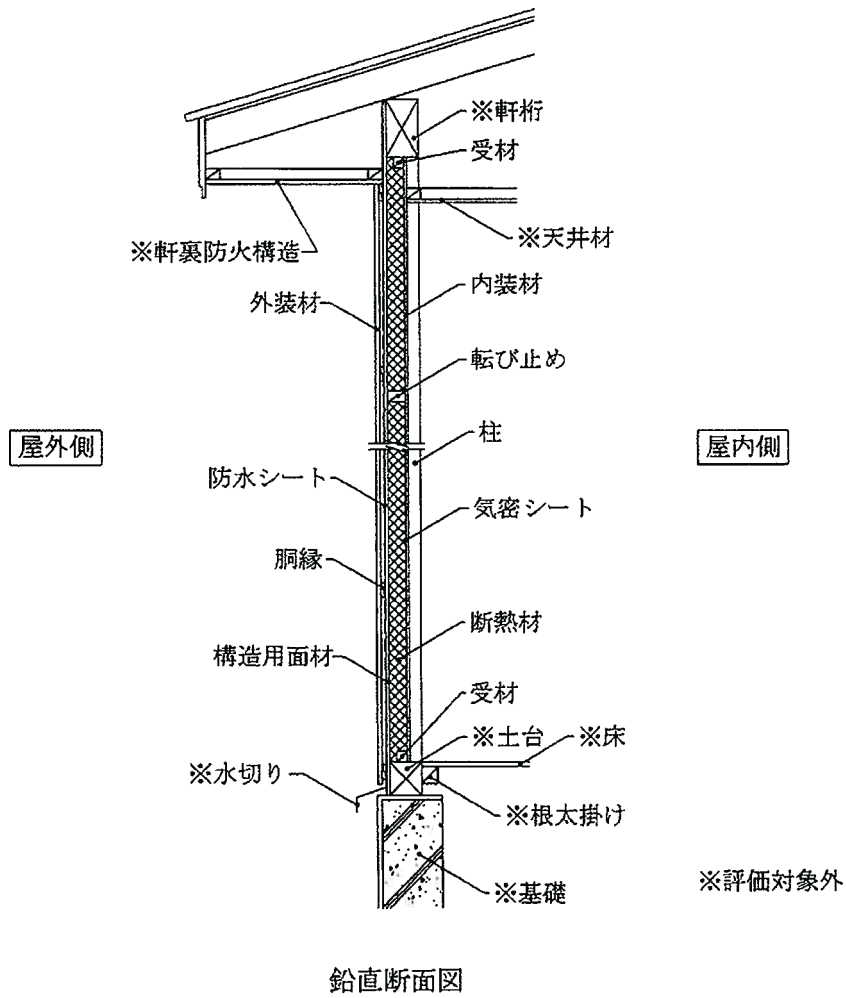
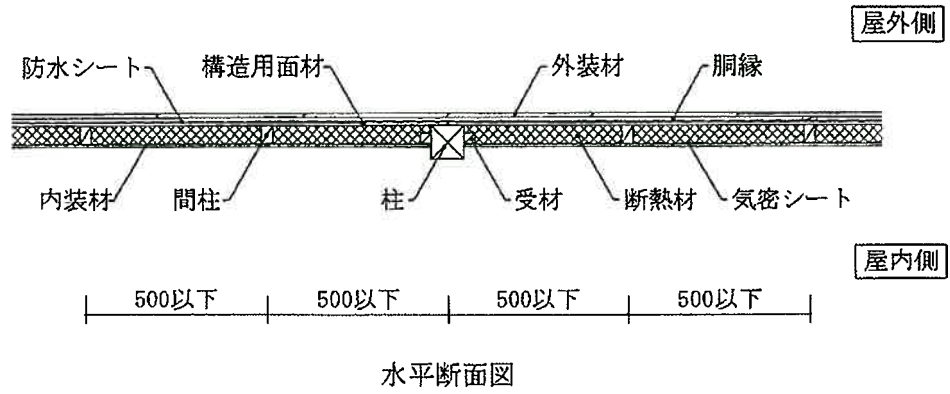


図 2 5 施工図

真壁造（受材仕様）
外装材重張

単位 mm

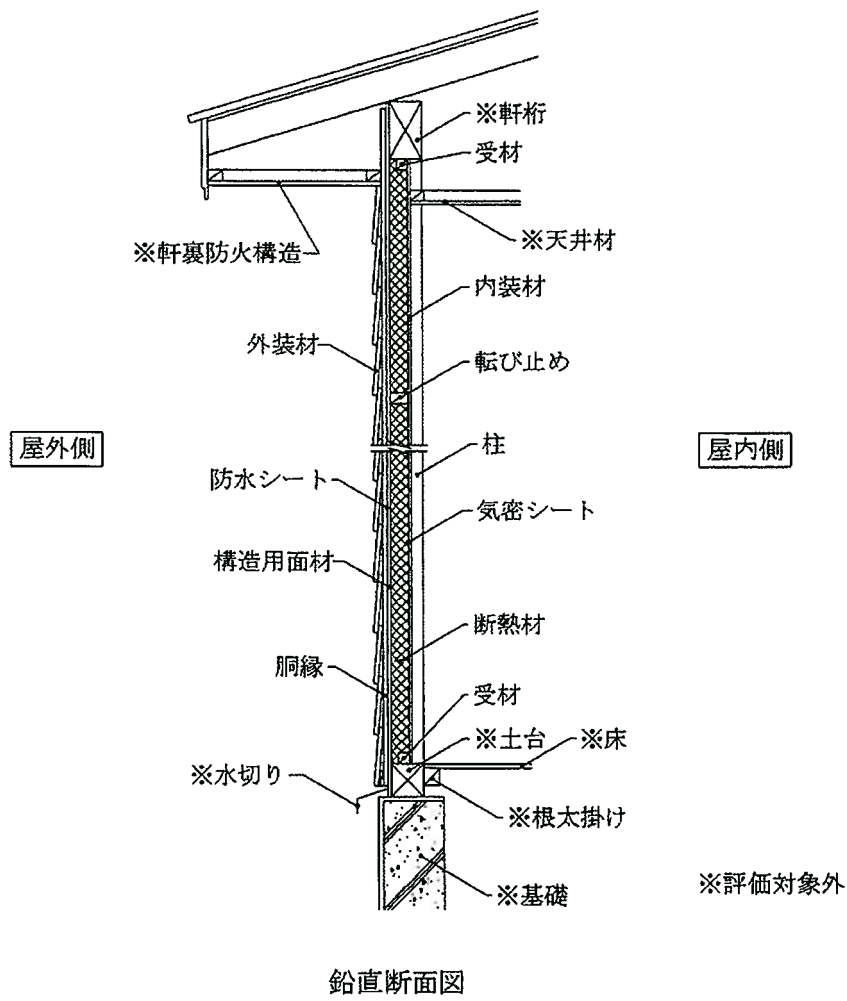
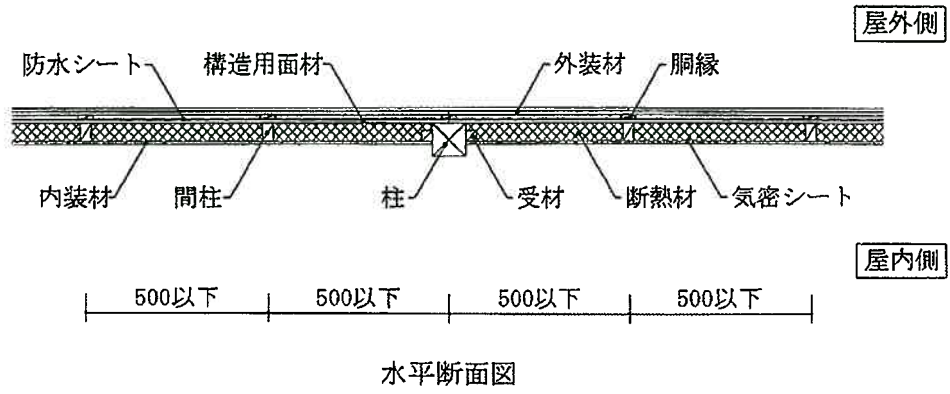
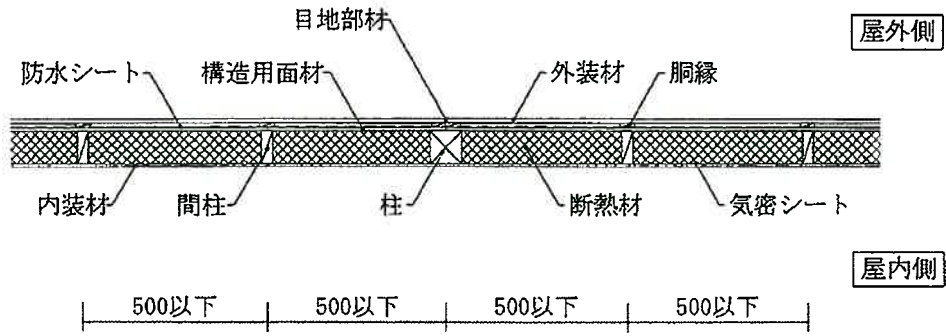


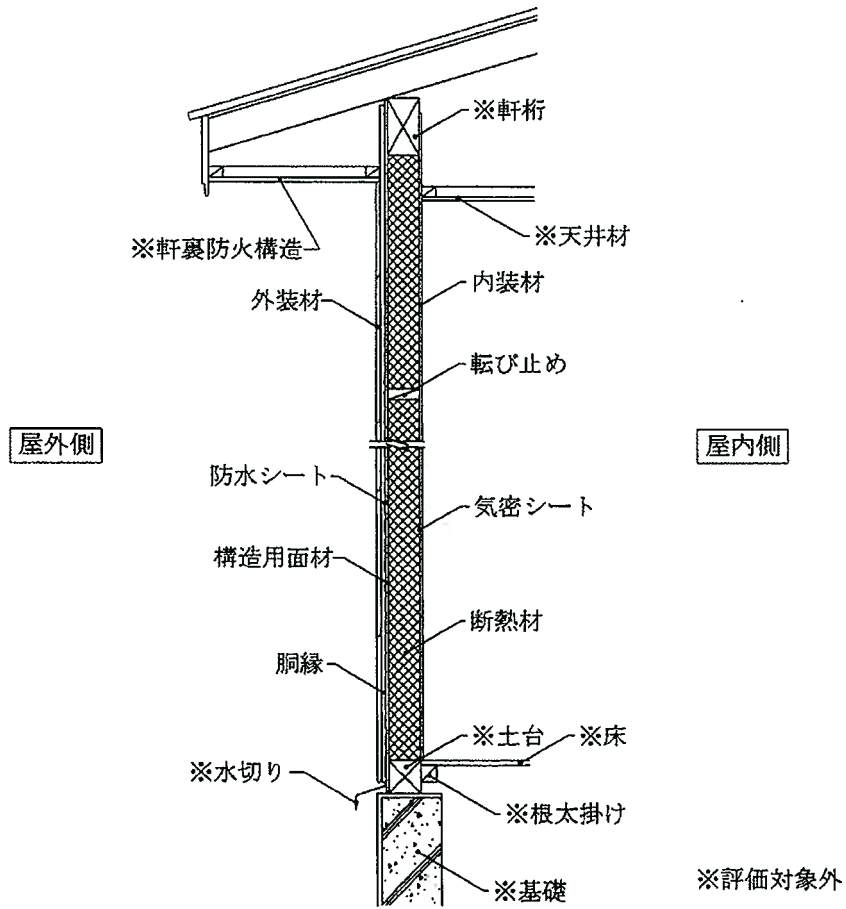
図 2 6 施工図

大壁造
外装材横張

単位 mm



水平断面図



鉛直断面図

図 27 施工図

大壁造
外装材縦張

単位 mm

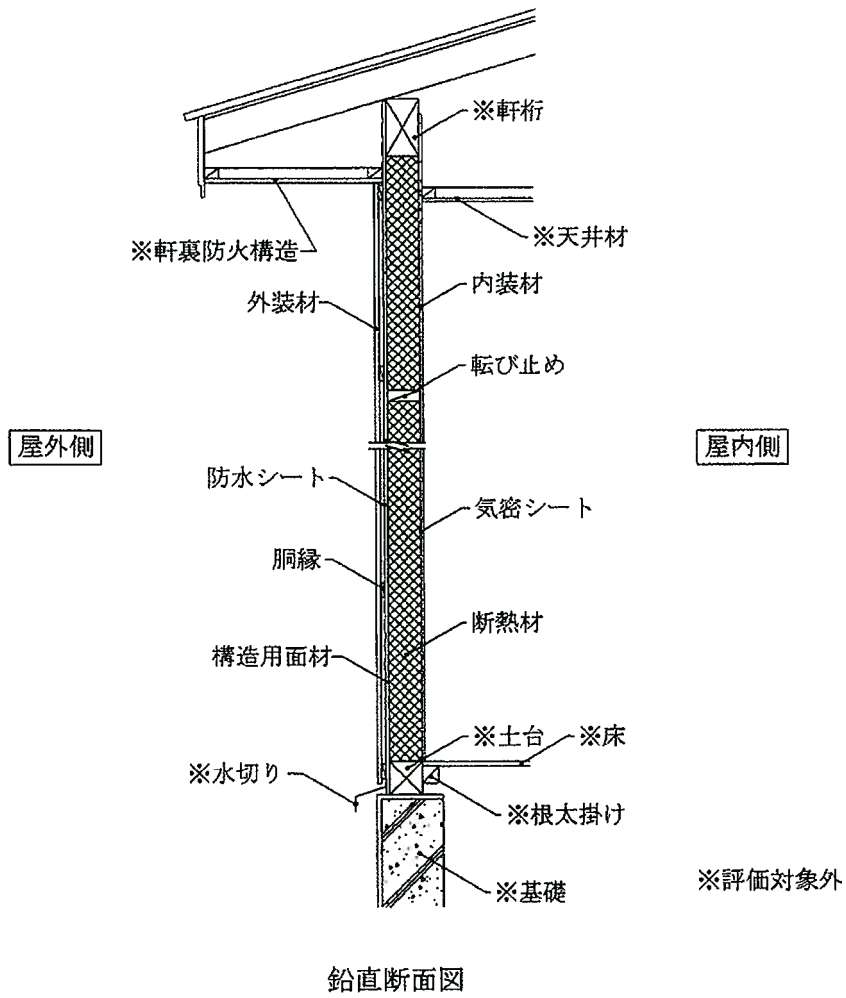
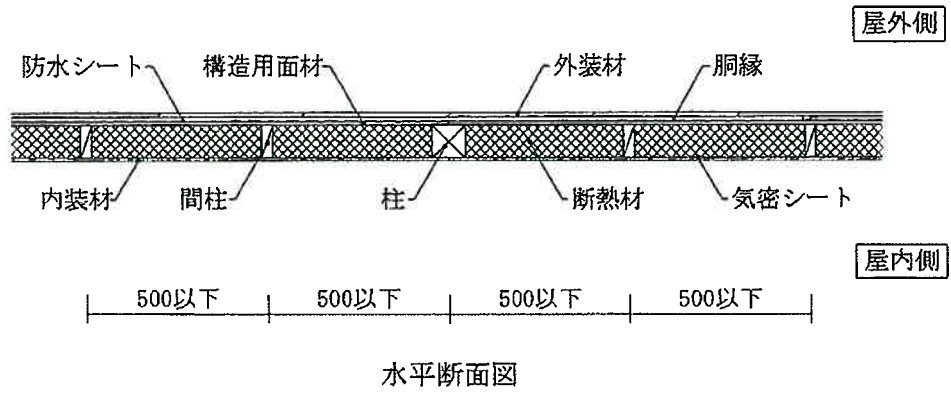
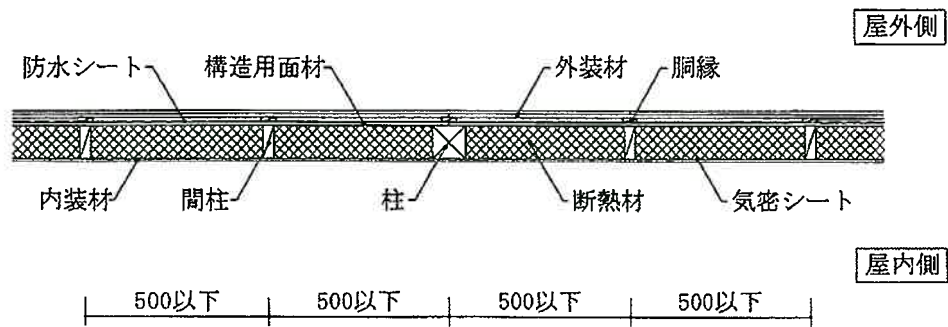


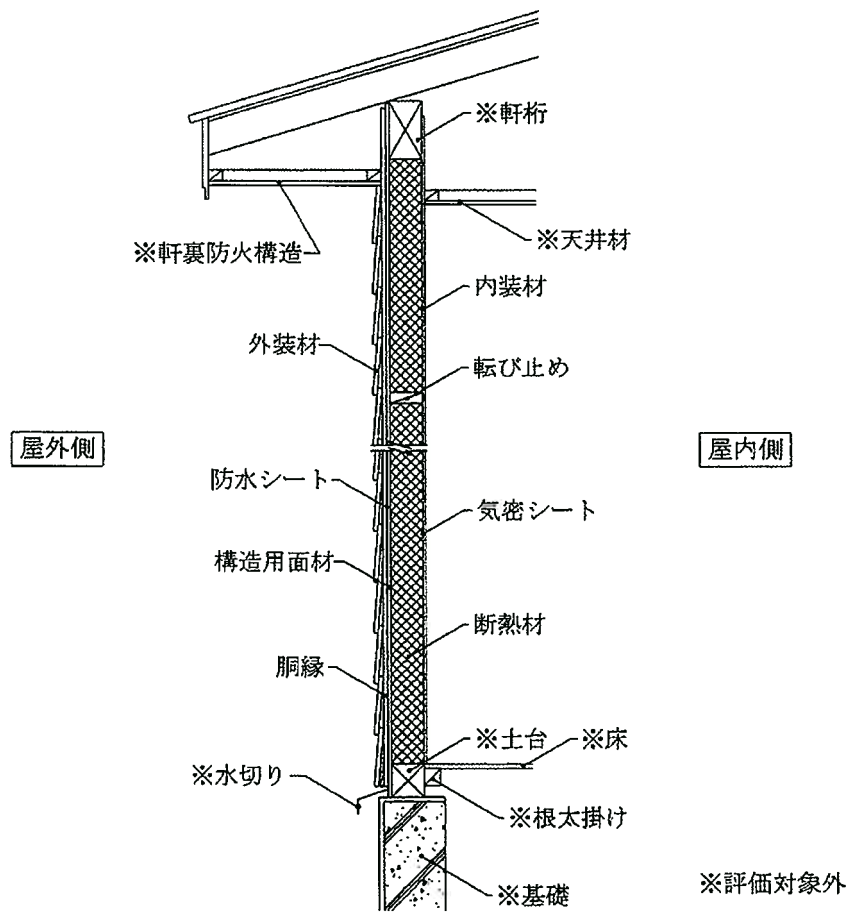
図 28 施工図

大壁造
外装材重張

単位 mm



水平断面図



鉛直断面図

図 2 9 施工図